

第3章 第10次計画の横断的な評価

第1項 第10次計画の横断的な評価の考え方

第11次計画に向けて交通事故対策の課題を把握するため、第9次計画の開始年である平成23年以降の交通事故死者数、死傷者数等の推移を、年齢層別、状態別、場所別（道路形状別）、昼夜別、法令違反別に分析した¹。

また、下図の組み合わせで、平成23年以降の交通事故死者数、死傷者数等の推移のクロス分析を実施するとともに、平成30年については、より詳細な年齢層²別の分析も行った。

上記に加えて、平成30年について年齢層別の致死率、状態別の人身損傷主部位及び当事者別・状態別の事故件数についての分析も実施した。

1 交通事故死者数、死傷者数等について、平成30年の実数を示すとともに、平成23～30年の推移については10万人当たりでの算出を行っている。10万人当たりの算出方法は、年齢層別、状態別、場所別（道路形状別）、昼夜別、法令違反別のそれぞれについて、以下の人口で除して算出した。なお、法令違反別（二輪車乗車中）については、実数のみを記載している。

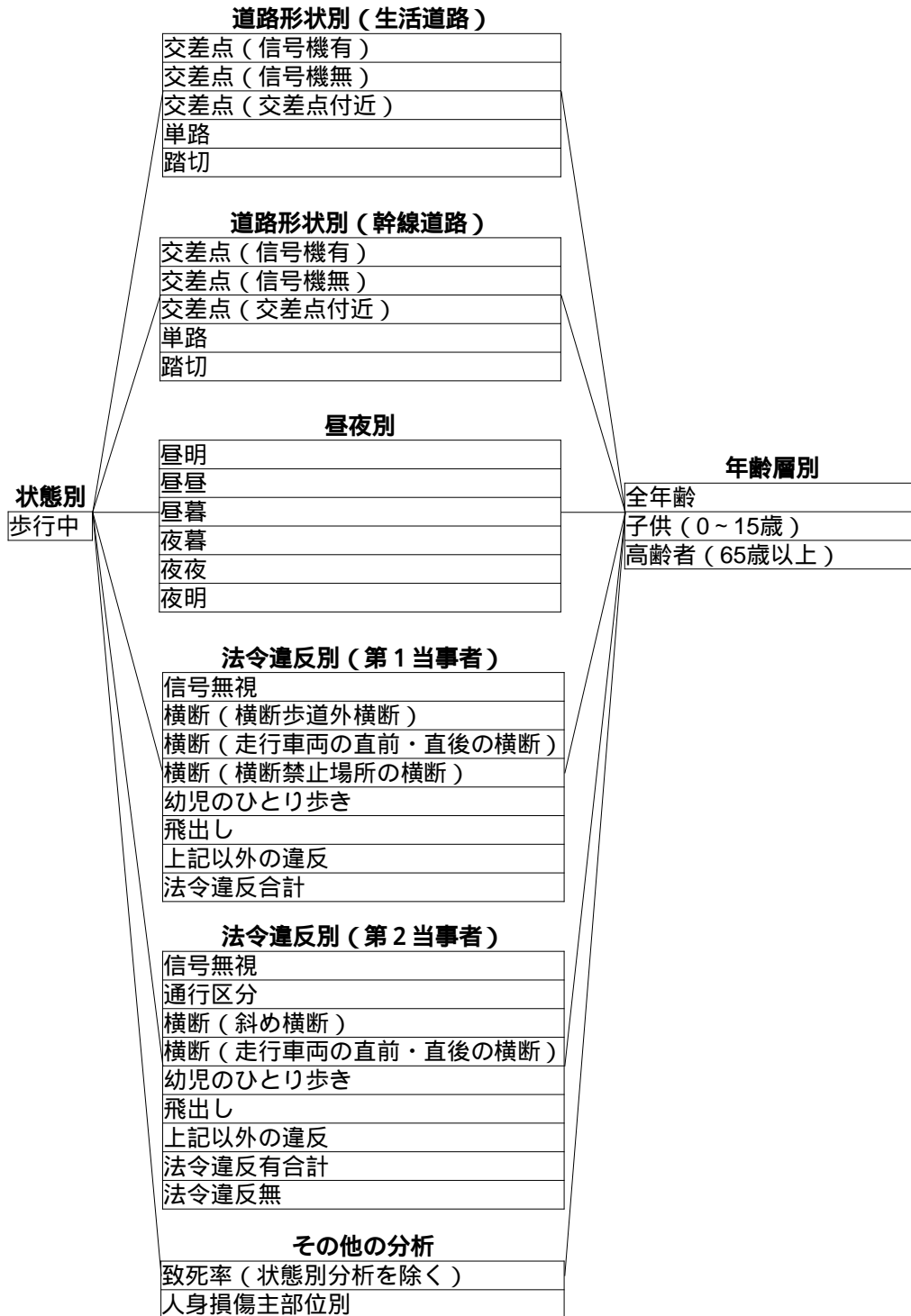
- ・ 年齢層別：各年齢層の人口
- ・ 状態別：全年齢の人口
- ・ 場所別：全年齢の人口
- ・ 昼夜別：全年齢の人口
- ・ 法令違反別（歩行中及び自転車乗用中）：全年齢の人口
- ・ 法令違反別（自動車乗車中）：18歳以上の各年齢層の免許人口から原付区分の免許人口を除いたもの

2 ここでの「年齢層」とは、「15歳以下」、「16～64歳」、「65歳以上」等の他に、「幼児」、「小学生」、「中学生」、「高校生」といった対象も含む。以降、同じ。また、例えば、評価結果にて示す以下のような表において、「子供（0～15歳）」には、「15歳の中学生」と、「15歳の中学生以外」も含まれること等により、「幼児」、「小学生」、「中学生」の合計値は「子供（0～15歳）」の値と合致しない。同様に、「高校生」、「18～24歳」、「25～64歳」の合計は、「その他の年齢（16～64歳）」の値と合致しない。

（例）歩行中の生活道路における死傷者数（平成30年）

	全年齢	年齢層別											
		子供（0-15歳）				高齢者（65歳以上）			その他の年齢（16-64歳）				
		幼児	小学生	中学生		65-74歳	75歳以上	80歳以上		高校生	18-24歳	25-64歳	
交差点（信号機有）	1,888	166	26	113	24	748	320	428	241	974	28	115	834
交差点（信号機無）	4,460	856	131	624	86	1,390	578	812	485	2,214	72	236	1,932
交差点（交差点付近）	1,135	207	45	132	26	335	132	203	127	593	18	62	518
単路	5,813	1,092	270	675	128	1,573	656	917	584	3,148	86	348	2,733
踏切	41	2	0	1	1	22	7	15	11	17	0	4	13

【歩行者 のクロス分析の概要】

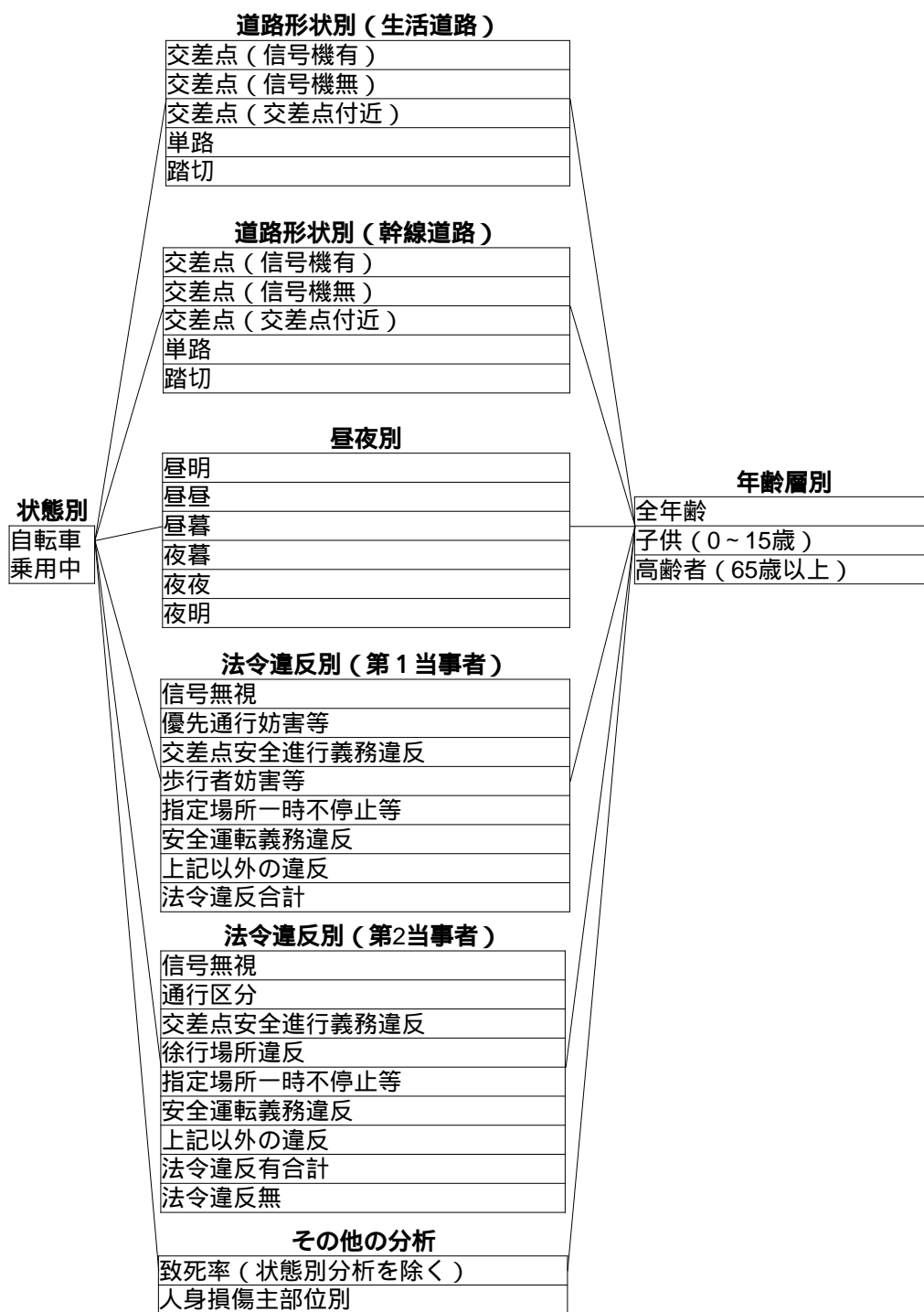


一般歩行者、準歩行者（電動・手動車椅子、小児用の車、ローラースケート等）の合計

交通事故死者数、死傷者数等について、平成30年の実数を示すとともに、平成23～30年の推移については10万人当たりでの算出を行っている。10万人当たりの算出方法は、場所別（道路形状別）、昼夜別、法令違反別、人身損傷主部位別のそれぞれについて、以下の人口で除して算出した。

- ・ 道路形状別：各年齢層の人口
- ・ 昼夜別：各年齢層の人口
- ・ 法令違反別：各年齢層の人口
- ・ 人身損傷主部位別：各年齢層の人口

【自転車 のクロス分析の概要】

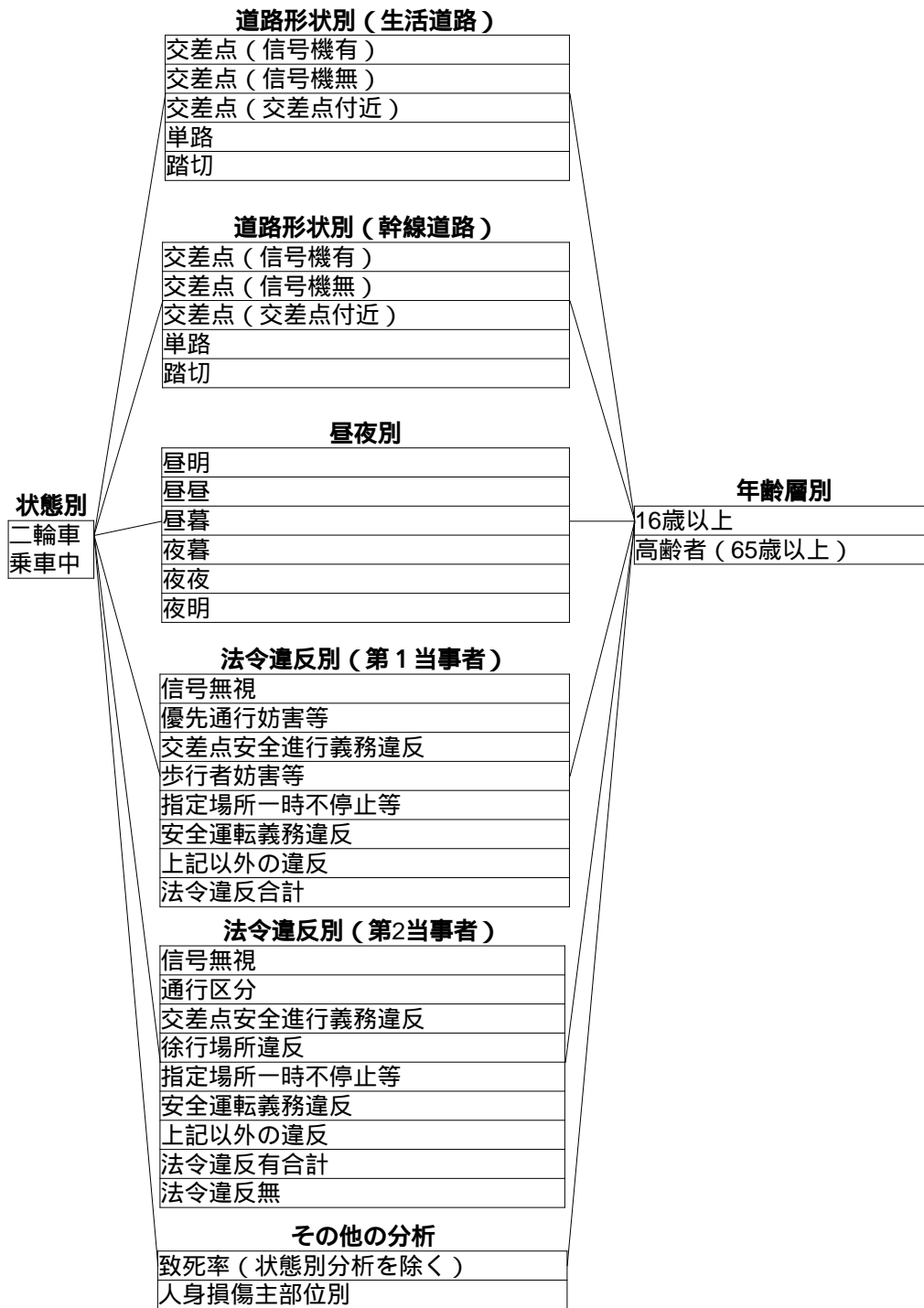


自転車、駆動補助機付自転車の合計

交通事故死者数、死傷者数等について、平成 30 年の実数を示すとともに、平成 23~30 年の推移については 10 万人当たりでの算出を行っている。10 万人当たりの算出方法は、場所別 (道路形状別)、昼夜別、法令違反別、人身損傷主部位別のそれぞれについて、以下の人口で除して算出した。

- ・ 道路形状別：各年齢層の人口
- ・ 昼夜別：各年齢層の人口
- ・ 法令違反別：各年齢層の人口
- ・ 人身損傷主部位別：各年齢層の人口

【二輪車 のクロス分析の概要】

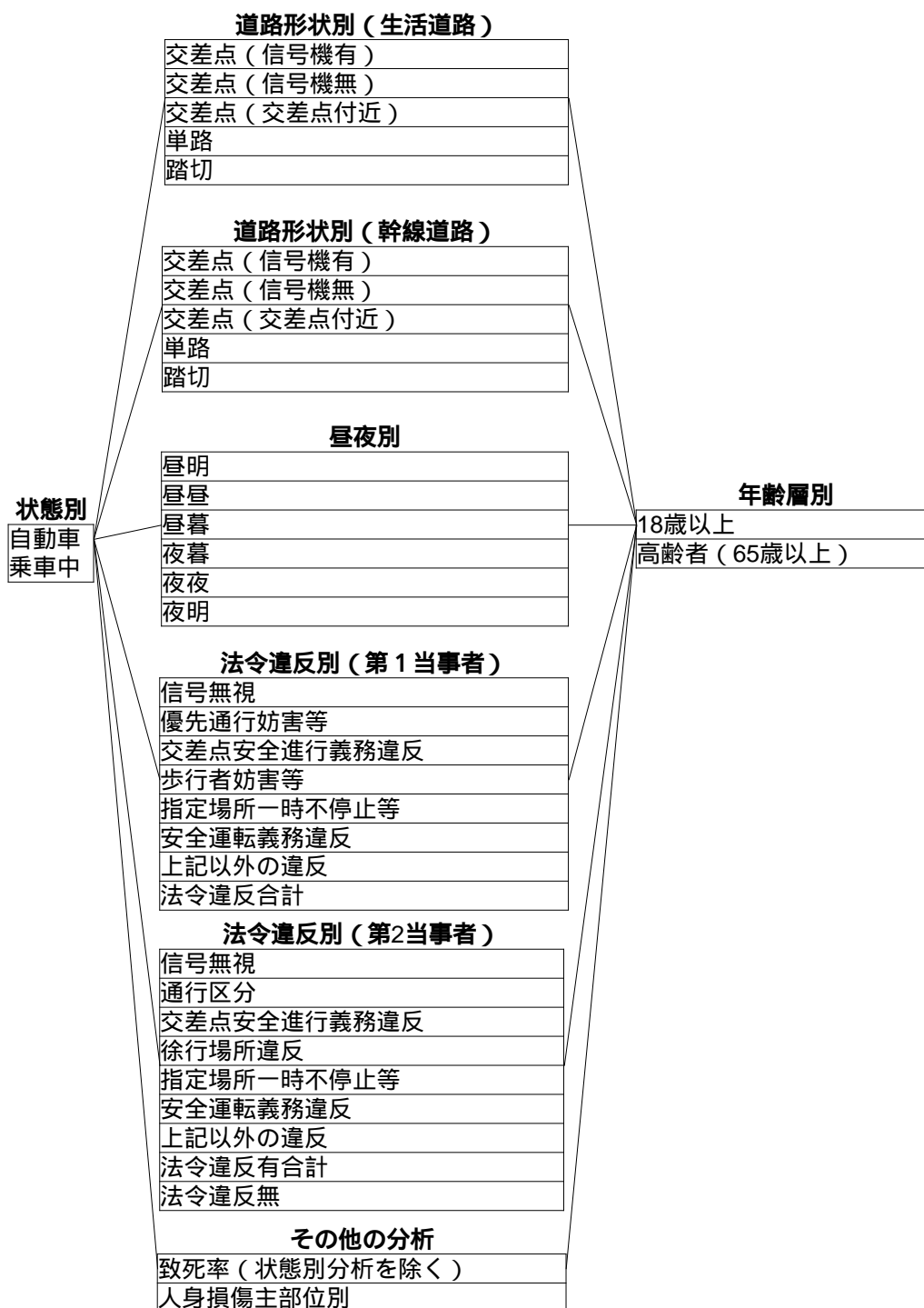


自動二輪、原付自転車の合計

交通事故死者数、死傷者数等について、平成 30 年の実数を示すとともに、平成 23～30 年の推移については 10 万人当たりでの算出を行っている。10 万人当たりの算出方法は、場所別 (道路形状別)、昼夜別、法令違反別、人身損傷主部位別のそれぞれについて、以下の人口で除して算出した。なお、法令違反別 (二輪車乗車中) については、実数のみを記載している。

- ・ 道路形状別：16 歳以上の各年齢層の人口
- ・ 昼夜別：16 歳以上の各年齢層の人口
- ・ 人身損傷主部位別：16 歳以上の各年齢層の人口

【自動車 のクロス分析の概要】



乗用車、貨物車、特殊車の合計

交通事故死者数、死傷者数等について、平成30年の実数を示すとともに、平成23～30年の推移については10万人当たりでの算出を行っている。10万人当たりの算出方法は、場所別（道路形状別）、昼夜別、法令違反別、人身損傷主部位別のそれぞれについて、以下の人口で除して算出した。

- ・ 道路形状別：18歳以上の各年齢層の人口
- ・ 昼夜別：18歳以上の各年齢層の人口
- ・ 法令違反別：18歳以上の各年齢層の免許人口から原付区分の免許人口を除いたもの
- ・ 人身損傷主部位別：18歳以上の各年齢層の人口

【用語の定義】

○状態別

「歩行中」……一般歩行者及び準歩行者

「自転車乗用中」……自転車及び駆動補助機付自転車

「二輪車乗車中」……自動二輪車及び原動機付自転車

「自動車乗車中」……道路交通法施行規則第2条に定める大型自動車、中型自動車、準中型自動車、普通自動車、大型特殊自動車及び小型特殊自動車

○道路形状別

「生活道路」……車道幅員が5.5m未満（交差点では第1当事者進入側）

「幹線道路」……車道幅員が5.5m以上（交差点では第1当事者進入側）

○昼夜別

「昼明」……日の出後の1時間

「昼昼」……日の出後1時間及び日没前1時間以外の昼間

「昼暮」……日没前の1時間

「夜暮」……日没後の1時間

「夜夜」……日没後の1時間及び日の出前1時間以外の夜間

「夜明」……日の出前の1時間

○法令違反別

（車両等の違反）

「信号無視」……信号機信号赤または黄色無視、手信号赤又は黄色相当無視、灯火信号赤又は黄色相当無視、信号機信号と異なる手信号無視、信号機信号と異なる灯火信号無視、信号機信号赤又は黄色点滅無視

「通行区分」……右側通行、歩道・路側帯通行、その他（他の軽車両との並進、左側に寄らない通行、自転車道通行、安全地帯侵入、通行不供用部分侵入）

「優先通行妨害等」……交差点優先車妨害、優先道路通行車妨害等、本線車道通行車妨害

「交差点安全進行義務違反」……交差道路通行車両に特に注意しなかった、反対方向からの右折車両に特に注意しなかった、歩行者に特に注意しなかった、その他

「歩行者妨害等」……横断歩行者妨害等、通行妨害（横断歩道のない交差点における横断歩行者妨害、歩道・路側帯横断通行条件違反、歩行者用道路徐行違反、歩行者側方安全間隔不保持等、普通自動車の歩道通行時の歩行者妨害、安全地帯徐行違反）

「徐行場所違反」……交差点、交差点以外

「指定場所一時不停止等」……指定場所一時不停止、交差道路通行車両等の進行妨害

「安全運転義務違反」……ハンドル操作不適、ブレーキ操作不適、前方不注意、動静不注意、安全不確認、安全速度、予測不適、その他（手放し運転、ジグザグ運転等）

（歩行者の違反）

「信号無視」……信号無視

「通行区分」……左側通行、車道通行、その他（行列等の通行違反）

「横断（横断歩道外横断）」……横断歩道外横断

「横断（斜め横断）」……斜め横断

「横断（走行車両の直前・直後の横断）」……走行車両の直前・直後の横断

「横断（横断禁止場所の横断）」……横断禁止場所の横断

「幼児のひとり歩き」……保護（監護）者の付き添わないもの

「飛出し」……安全を確認しないで路上に飛び出したもの

第2項 第10次計画の横断的な評価結果

（1）評価結果の概要

- Ⅰ 平成30年の人口10万人当たり交通事故死者数は2.79人と、平成27年比で13.8%減少している。また、人口10万人当たり死傷者数は、418.67人と、平成27年比で20.6%減少している。
- Ⅰ 年齢層別の分析では、全年齢層において人口10万人当たり死者数、死傷者数は減少傾向にある。子供（0～15歳）の死者数については減少傾向ではあるものの、増減を繰り返している。
- Ⅰ 状態別の分析では、歩行中、自転車乗用中、二輪車乗車中、自動車乗車中の各人口10万人当たり死者数、死傷者数は減少傾向にある。
- Ⅰ 場所別の分析では、生活道路、幹線道路の人口10万人当たり死者数、死傷者数はそれぞれ減少傾向にある。

- Ⅰ 昼夜別の分析では、すべての時間帯において人口 10 万人当たり死者数、死傷者数はそれぞれ減少傾向にある。
- Ⅰ 法令違反別の分析では、各状態別について法令違反件数の上位をみると、それぞれ減少傾向にある。
- Ⅰ 平成 30 年中の歩行中の交通事故について、人口 10 万人当たり死者数は、場所別にみると高齢者の幹線道路の単路（0.85 人）、ついで交差点（信号機無）（0.50 人）が多い。
- Ⅰ 平成 30 年中の自転車乗用中の交通事故について、人口 10 万人当たり死者数は、場所別にみると高齢者の幹線道路の単路（0.21 人）、ついで交差点（信号機有）と交差点（信号機無）が同数（0.16 人）で多い。
- Ⅰ 平成 30 年中の二輪車乗車中の交通事故について、人口 10 万人当たり死者数は、場所別にみると 18～24 歳の幹線道路の単路（0.50 人）、ついで 25～64 歳の単路（0.27 人）が多い。
- Ⅰ 平成 30 年中の自動車乗車中の交通事故について、人口 10 万人当たり死者数は、場所別にみると高齢者の幹線道路の単路（0.93 人）、ついで 18～24 歳の単路（0.73 人）が多い。

【人口 10 万人当たりの分析】

人口 10 万人当たりの分析では、総務省「人口推計」（各年 10 月 1 日推計人口）を用いて、該当年の人口で除して算出している。また、職業別（幼児、小学生、中学生、高校生）については、以下のように扱う。

- ・ 幼児：（事故統計の対象）6 歳未満の未就園児と就園児、（人口当たりの算出基準）総務省「人口推計」の 0～5 歳
- ・ 小学生：（事故統計の対象、人口当たりの算出基準）特別支援学校（旧盲・聾・養護学校）の小学部児童を含む小学生
- ・ 中学生：（事故統計の対象、人口当たりの算出基準）特別支援学校の中学部生徒を含む中学生と、中等教育学校の前期課程の生徒
- ・ 高校生：（事故統計の対象、人口当たりの算出基準）特別支援学校の高等部生徒を含む高校生と、中等教育学校の後期課程の生徒、並びに高等専門学校の 1～3 年生

1 上記「事故統計の対象」の定義の参照元は、本調査の事故統計データ出所である公益財団法人交通事故総合分析センターが警察庁から提供された資料を基に作成した「交通事故統計用語解説集」（<https://www.itarda.or.jp/service/term>）である。

2 上記小学生、中学生、高校生の「人口当たりの算出基準」に用いた人数は、文部科学省「文部科学統計要覧」（各年）掲載のものである。

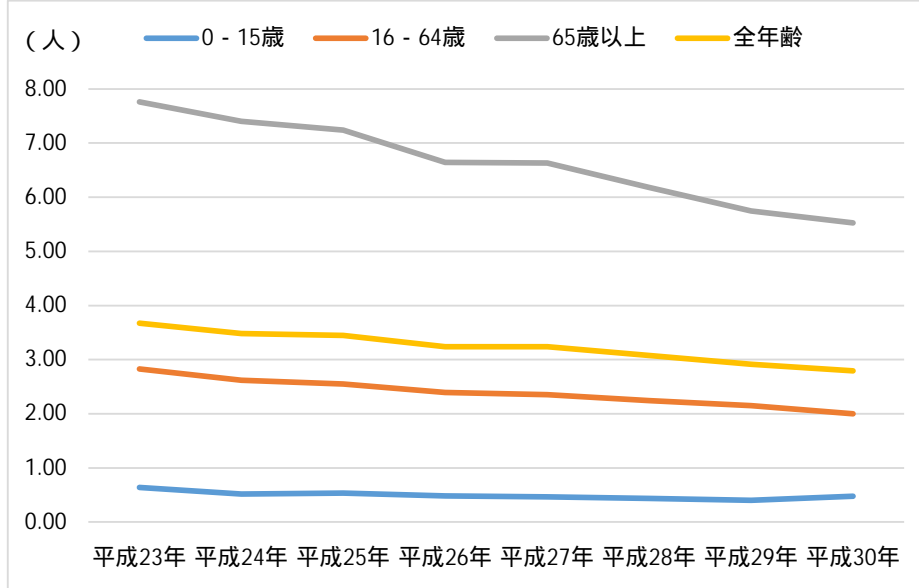
(2) 評価結果の詳細

年齢層別交通事故死者数等の分析

- 1 平成 30 年の人口 10 万人当たり死者数は、全年齢で 2.79 人、年齢層別では高齢者（65 歳以上）が 5.53 人と最も多く、その他の年齢（16～64 歳）が 2.00 人、子供（0～15 歳）が 0.48 人となっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、全年齢及びすべての年齢層について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少しているが、子供は、平成 27～30 年で 2.4%増加している。
- 1 平成 30 年の人口 10 万人当たり死傷者数は、全年齢で 418.67 人、年齢層ではその他の年齢（16～64 歳）が 548.86 人と最も多く、高齢者（65 歳以上）が 243.46 人、子供（0～15 歳）が 210.47 人となっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、全年齢及びすべての年齢層において死傷者数は減少している。
- 1 平成 30 年の人口 10 万人当たり子供の死者数は、幼児が 0.50 人と最も多く、平成 23～30 年の推移をみると、幼児、小学生、中学生のすべてについて平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少しているが、平成 27～30 年で中学生は 24.3%、幼児は 3.5%増加している。
- 1 平成 30 年の人口 10 万人当たり子供の死傷者数は、中学生が 238.08 人、小学生が 230.34 人と多い。平成 23～30 年の推移をみると、幼児、小学生、中学生のすべてにおいて死傷者数は減少している。
- 1 平成 30 年の人口 10 万人当たり高齢者の死者数は、80 歳以上が 7.66 人、75 歳以上が 7.18 人と 80 歳以上の高齢者が多い。また、平成 23～30 年の推移をみると、高齢者のすべての年齢層について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少している。65 歳以上の高齢者の人口 10 万人当たり高齢者の死者数は、平成 27 年から 30 年にかけて 16.7%減少している。
- 1 平成 30 年の人口 10 万人当たり高齢者の死傷者数は、65～74 歳が 293.35 人と最も多く、平成 23～30 年の推移をみると、高齢者のすべての年齢層において死傷者数は減少している。
- 1 平成 30 年の人口 10 万人当たりその他の年齢（16～64 歳）の死者数は、18～24 歳が 2.62 人と最も多く、平成 23～30 年の推移をみると、その他の年齢（16～64 歳）のすべてについて平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少している。
- 1 平成 30 年の人口 10 万人当たりその他の年齢（16～64 歳）の死傷者数は、18～24 歳が 655.90 人と最も多く、平成 23～30 年の推移をみると、その他の年齢（16～64 歳）のすべての年齢層において死傷者数は減少している。
- 1 高齢者の免許保有人口 10 万人当たりの交通死亡事故件数は、平成 27 年から 30 年にかけて 11.2%減少している。

人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（全年齢））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
全年齢	3.67	3.48	3.45	3.24	3.24	3.08	2.92	2.79	3,532	-13.8%	-11.5%
子供（0-15歳）	0.64	0.52	0.53	0.48	0.47	0.44	0.40	0.48	79	2.4%	-11.4%
高齢者（65歳以上）	7.76	7.40	7.24	6.65	6.63	6.18	5.75	5.53	1,966	-16.7%	-14.9%
その他の年齢（16-64歳）	2.83	2.62	2.55	2.39	2.35	2.24	2.15	2.00	1,487	-15.0%	-12.4%



【外れ値の検定】

平成 23 年から平成 30 年の実数値の推移の評価を行う際、推移の傾向が統計的に有意な変化であるか検証するために、外れ値がないかどうか、下記の項目、手順にて検定を行った。その結果、今回検定を行った項目では、外れ値は検出されず、推移の傾向が統計的に有意な変化であると考えられた。

検定を行った項目：

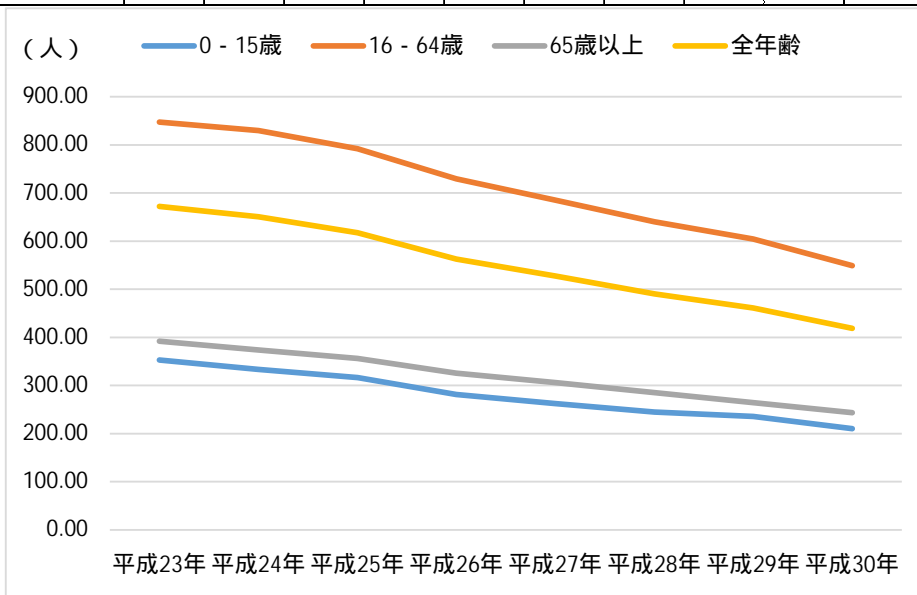
「 年齢層別交通事故の分析」から「 法令違反別交通事故の分析」について死者数の推移

外れ値の検定手順：

- () 平成 23 年～30 年までのデータを基に、近似曲線を引く。
- () 近似曲線とそれぞれの実数値の差の平均値及び標準偏差を算出する。
- () 各年の差が、平均値に標準偏差の 3 倍を足したものを上回る場合と平均値から標準偏差の 3 倍を引いたものを下回る場合に外れ値とする。

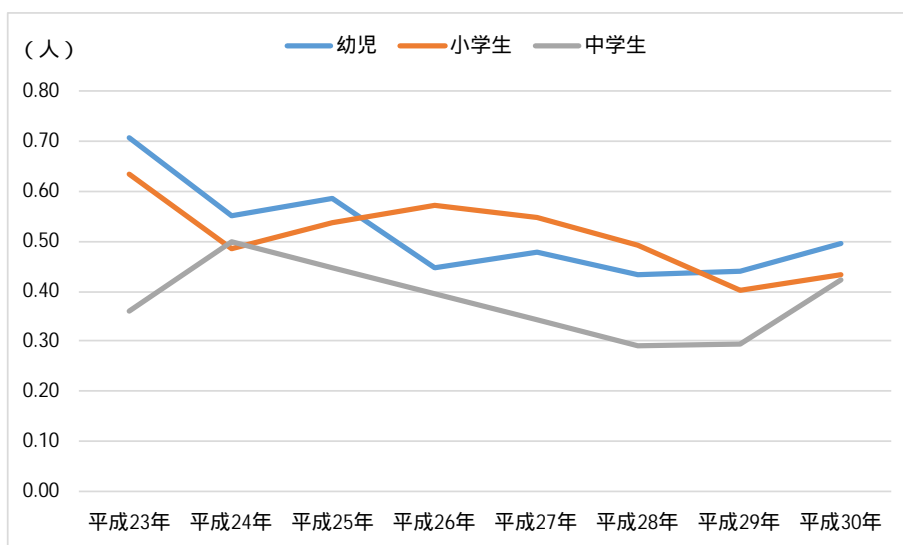
人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（全年齢））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死傷者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
全年齢	672.39	650.77	617.35	563.01	527.27	490.62	461.34	418.67	529,378	-20.6%	-19.7%
子供（0-15歳）	353.07	333.65	316.71	281.34	262.19	244.93	235.73	210.47	34,814	-19.7%	-19.7%
高齢者（65歳以上）	392.26	374.01	356.20	325.35	306.39	285.13	264.44	243.46	86,622	-20.5%	-19.7%
その他の年齢（16-64歳）	847.63	829.93	792.37	729.32	685.35	640.17	604.39	548.86	407,942	-19.9%	-18.7%



人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（子供））

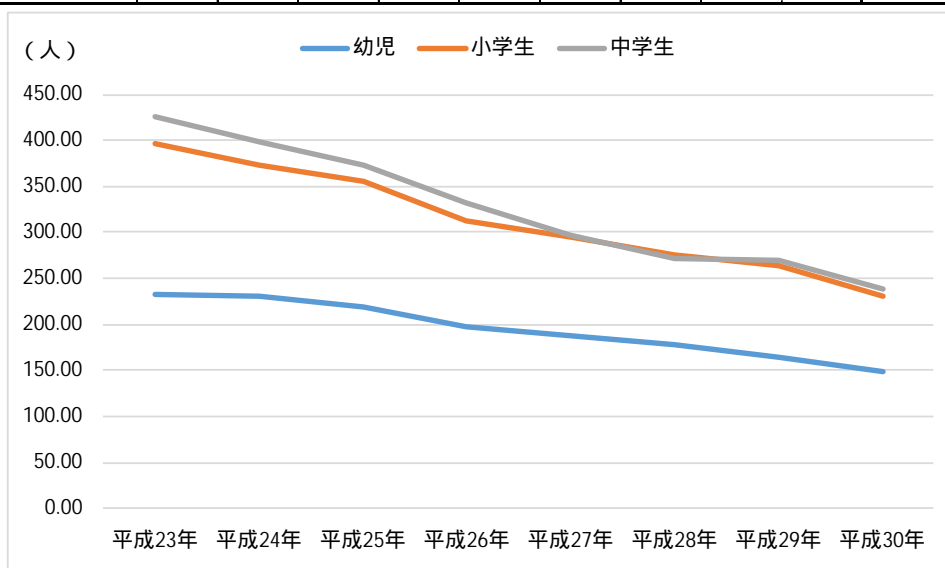
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
幼児	0.71	0.55	0.59	0.45	0.48	0.43	0.44	0.50	29	3.5%	-9.6%
小学生	0.64	0.49	0.54	0.57	0.55	0.49	0.40	0.43	28	-20.9%	-20.0%
中学生	0.36	0.50	0.45	0.39	0.34	0.29	0.30	0.42	14	24.3%	-14.6%



「子供(0～15歳)」には15歳の中学生と中学生以外も含まれている。一方、「平成23～30年の推移(子供)」として内訳を幼児、小学生、中学生と表示している図表には、15歳の中学生は含まれているが、中学生以外は含まれていない。

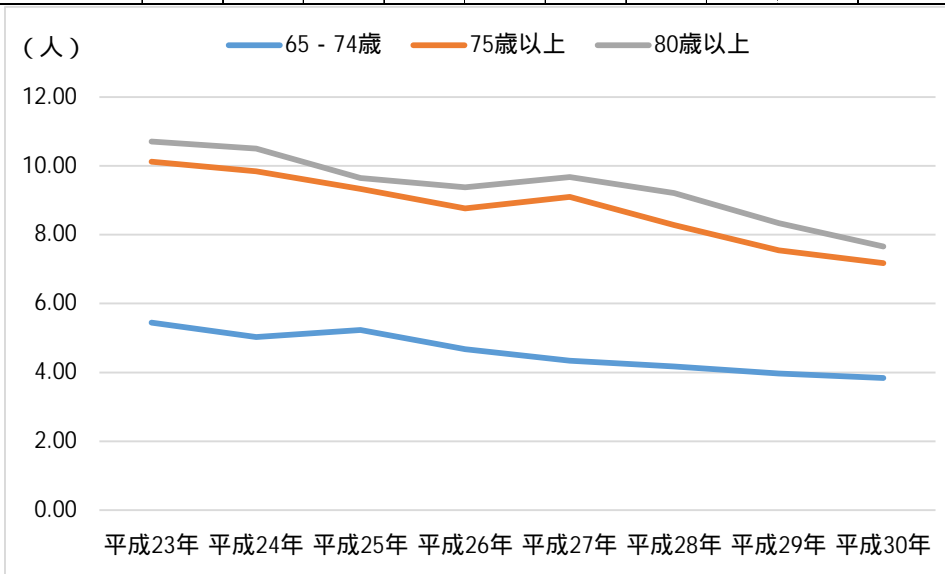
人口10万人当たり死傷者数(平成23～30年の推移(子供))

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死傷者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
幼児	232.01	230.20	219.28	196.64	188.60	178.13	164.50	149.37	8,738	-20.8%	-18.6%
小学生	397.27	372.70	354.68	312.38	294.72	275.35	263.94	230.34	14,905	-21.8%	-20.0%
中学生	426.01	397.60	372.36	333.01	297.93	271.51	269.40	238.08	7,852	-20.1%	-22.4%



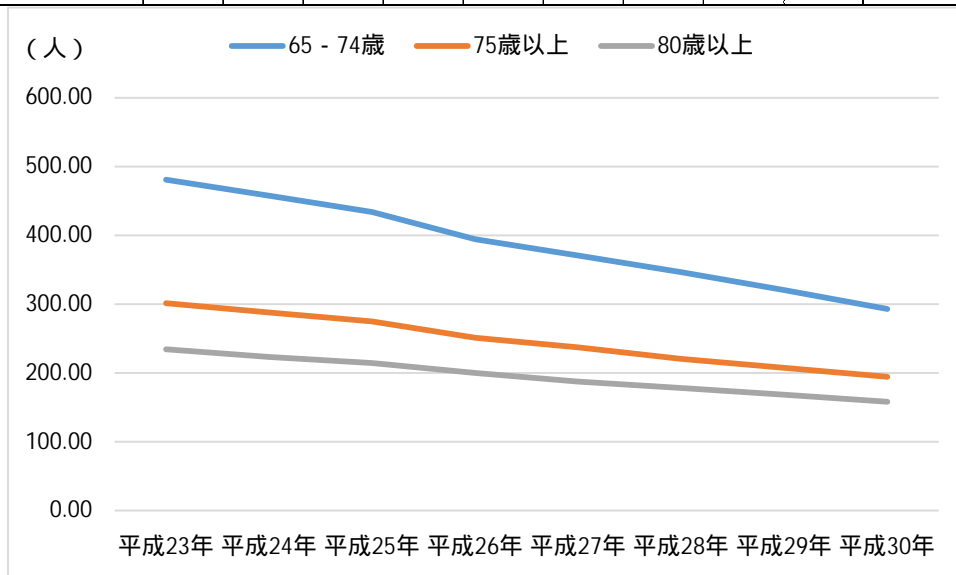
人口10万人当たり死者数(平成23～30年の推移(高齢者))

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
65-74歳	5.45	5.03	5.23	4.67	4.34	4.17	3.97	3.84	676	-11.6%	-15.9%
75歳以上	10.12	9.84	9.33	8.76	9.10	8.28	7.55	7.18	1,290	-21.1%	-15.4%
80歳以上	10.71	10.51	9.65	9.38	9.68	9.21	8.34	7.66	846	-20.9%	-12.2%



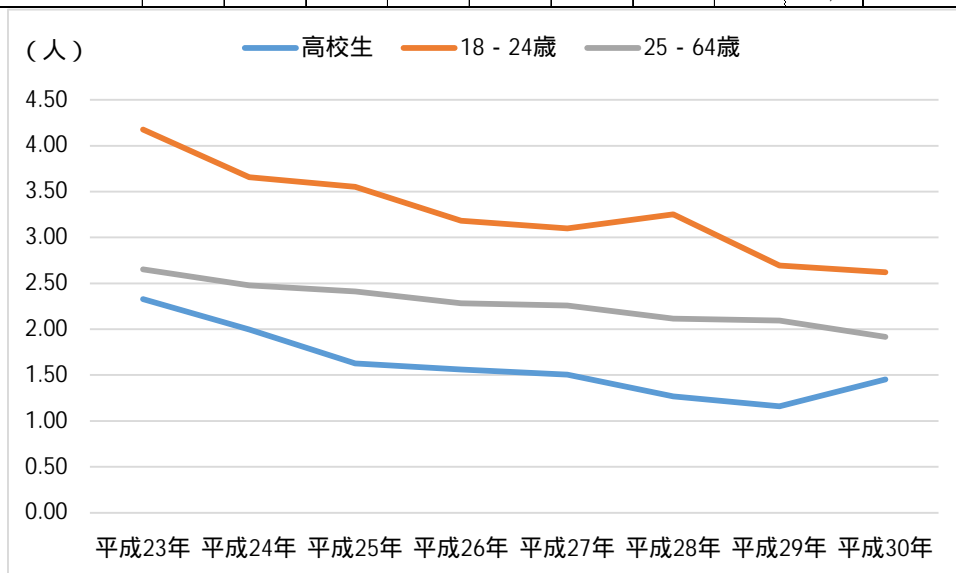
人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（高齢者））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死傷者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
65-74歳	480.92	457.66	434.10	394.29	370.61	346.72	320.50	293.35	51,638	-20.8%	-19.9%
75歳以上	301.58	288.09	274.82	251.36	237.36	220.71	207.77	194.60	34,984	-18.0%	-18.4%
80歳以上	234.50	223.23	214.58	200.20	187.78	178.46	168.39	158.38	17,491	-15.7%	-16.2%



人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（その他の年齢））

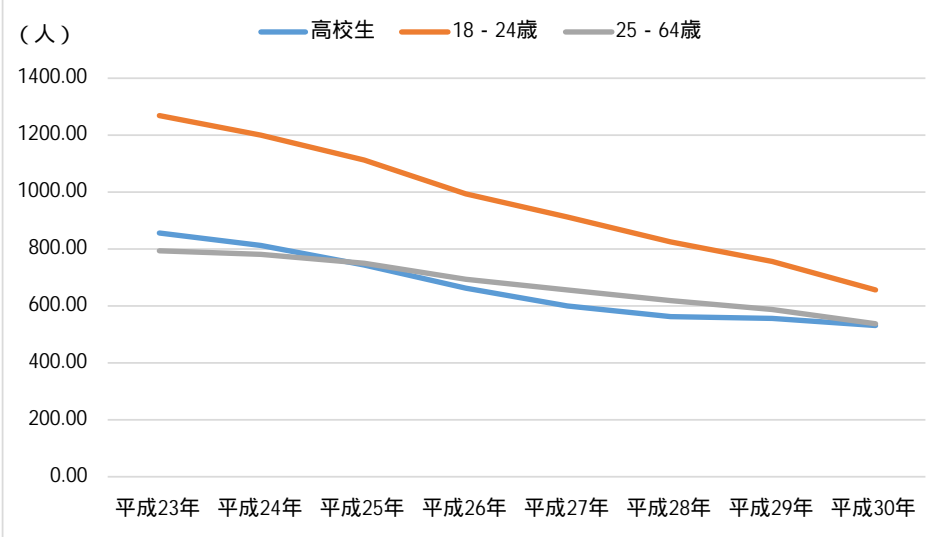
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
高校生	2.26	1.93	1.57	1.51	1.46	1.23	1.12	1.40	47	-3.7%	-17.5%
18-24歳	4.18	3.66	3.55	3.18	3.10	3.25	2.69	2.62	230	-15.4%	-12.9%
25-64歳	2.65	2.48	2.41	2.28	2.26	2.12	2.09	1.92	1,211	-15.2%	-11.9%



16～64歳を「その他の年齢」層の全体として分析している。ただし、「高校生」については15歳の高校生も含まれるが、16歳以上の高校生が15歳の高校生より多いことから、その他の年齢の詳細分析の一環としている。そのため、高校生、18～24歳、25～64歳の合計は16～64歳の合計にならない。

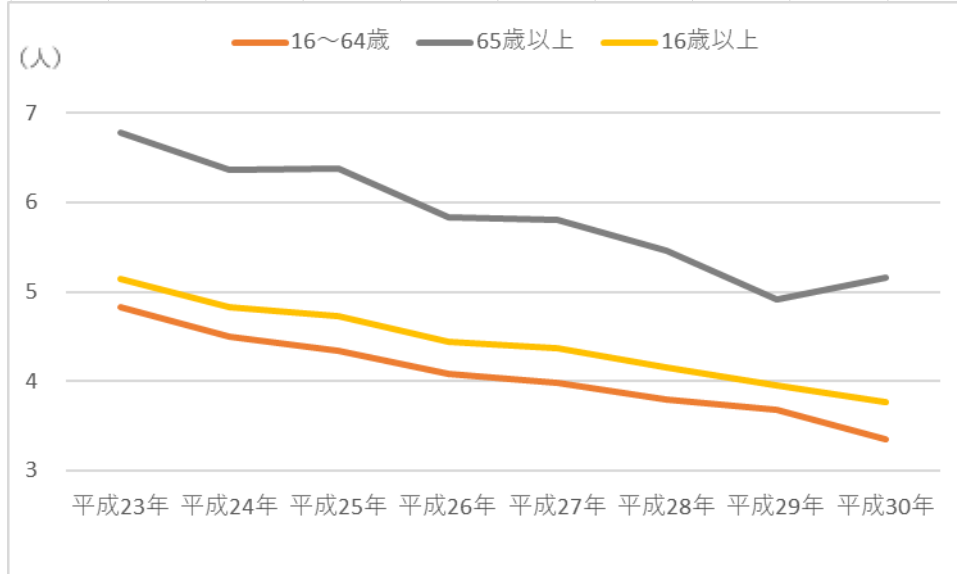
人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（その他の年齢））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死傷者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
高校生	854.01	810.61	740.29	657.30	596.65	557.72	551.38	529.02	17,741	-11.3%	-17.9%
18-24歳	1264.52	1199.29	1111.53	988.95	912.84	824.96	753.91	655.90	57,575	-28.1%	-25.8%
25-64歳	789.44	778.45	748.13	693.97	655.68	616.15	583.82	533.16	337,032	-18.7%	-17.4%



原付以上運転者（第 1 当事者）の免許人口 10 万人当たり死亡事故件数

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死亡事故件数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28年～30年の 3年間平均
16歳以上	5.14	4.82	4.72	4.43	4.36	4.15	3.95	3.76	3094	-13.8%	-12.3%
高齢者(65歳以上)	6.78	6.36	6.38	5.84	5.80	5.46	4.91	5.15	960	-11.2%	-13.9%
その他の年齢(16～64歳)	4.82	4.49	4.34	4.08	3.98	3.79	3.67	3.35	2,134	-15.8%	-12.8%

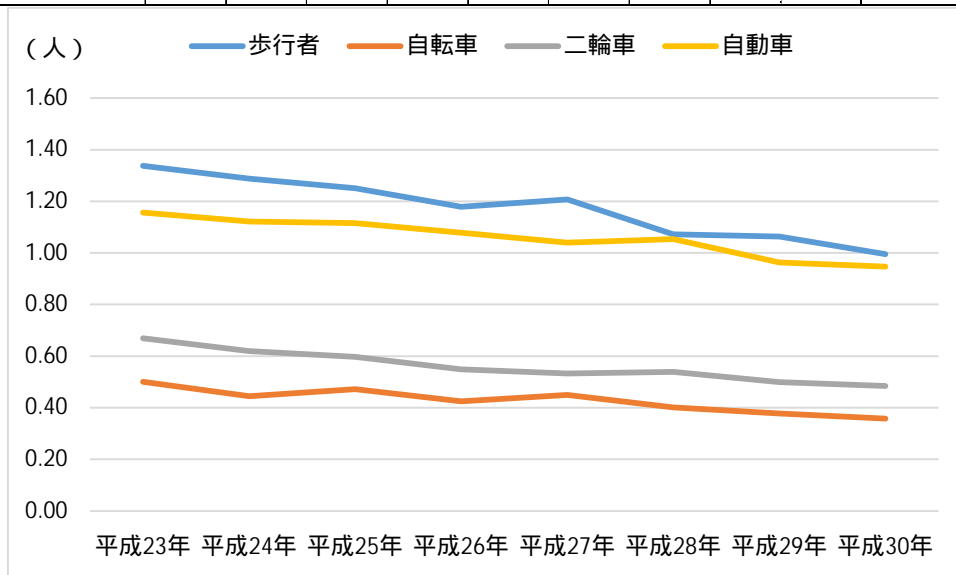


状態別交通事故死者数等の分析

- Ⅰ 平成 30 年の状態別人口 10 万人当たり死者数は、歩行中が 0.99 人、自動車乗車中が 0.95 人と多くなっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、歩行中、自転車乗用中、二輪車乗車中、自動車乗車中のすべての状態について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少している。
- Ⅰ 平成 30 年の状態別人口 10 万人当たり死傷者数は、自動車乗車中が 268.52 人と最も多く、平成 23～30 年の推移をみると、歩行中、自転車乗用中、二輪車乗車中、自動車乗車中のすべての状態において死傷者数は減少している。
- Ⅰ 平成 30 年の歩行中の人口 10 万人当たり死者数は、第 2 当事者以下が 0.88 人と多く、平成 23～30 年の推移をみると、第 1 当事者、第 2 当事者以下について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少している。
- Ⅰ 平成 30 年の歩行中の人口 10 万人当たり死傷者数は、第 2 当事者以下が 38.99 人と多く、平成 23～30 年の推移をみると、第 1 当事者、第 2 当事者以下について死傷者数は減少している。
- Ⅰ 平成 30 年の自転車乗用中の人口 10 万人当たり死者数は、第 2 当事者以下が 0.21 人、第 1 当事者が 0.15 人となっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、第 1 当事者、第 2 当事者以下について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少している。
- Ⅰ 平成 30 年の自転車乗用中の人口 10 万人当たり死傷者数は、第 2 当事者以下が 59.03 人と多く、平成 23～30 年の推移をみると、第 1 当事者、第 2 当事者以下の死傷者数は減少傾向を示している。
- Ⅰ 平成 30 年の二輪車乗車中の人口 10 万人当たり死者数は、第 1 当事者が 0.29 人、第 2 当事者以下が 0.19 人となっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、第 1 当事者、第 2 当事者以下について死者数は減少傾向を示している。
- Ⅰ 平成 30 年の二輪車乗車中の人口 10 万人当たり死傷者数は、第 2 当事者以下が 36.94 人と多く、平成 23～30 年の推移をみると、第 1 当事者、第 2 当事者以下について死傷者数は減少している。
- Ⅰ 平成 30 年の自動車乗車中の人口 10 万人当たり死者数は、第 1 当事者が 0.64 人、第 2 当事者以下が 0.31 人となっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、第 1 当事者、第 2 当事者以下について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少している。
- Ⅰ 平成 30 年の自動車乗車中の人口 10 万人当たり死傷者数は、第 2 当事者以下が 255.88 人と多く、平成 23～30 年の推移をみると、第 1 当事者、第 2 当事者以下について死傷者数は減少している。

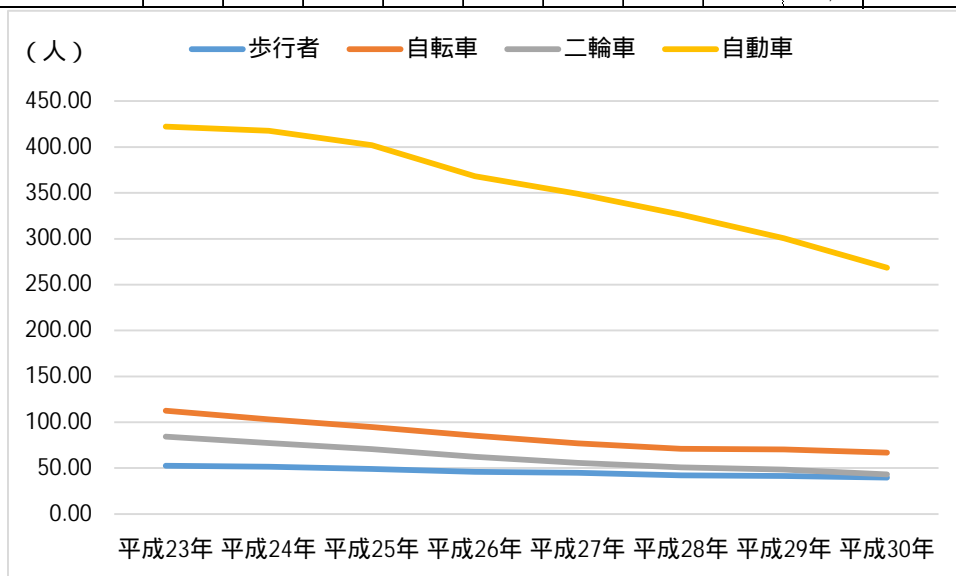
状態別人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
歩行者	1.34	1.29	1.25	1.18	1.21	1.07	1.06	0.99	1,258	-17.6%	-13.9%
自転車	0.50	0.44	0.47	0.42	0.45	0.40	0.38	0.36	453	-20.4%	-15.6%
二輪車	0.67	0.62	0.60	0.55	0.53	0.54	0.50	0.48	613	-9.0%	-9.3%
自動車	1.16	1.12	1.12	1.08	1.04	1.05	0.96	0.95	1,197	-9.0%	-8.3%



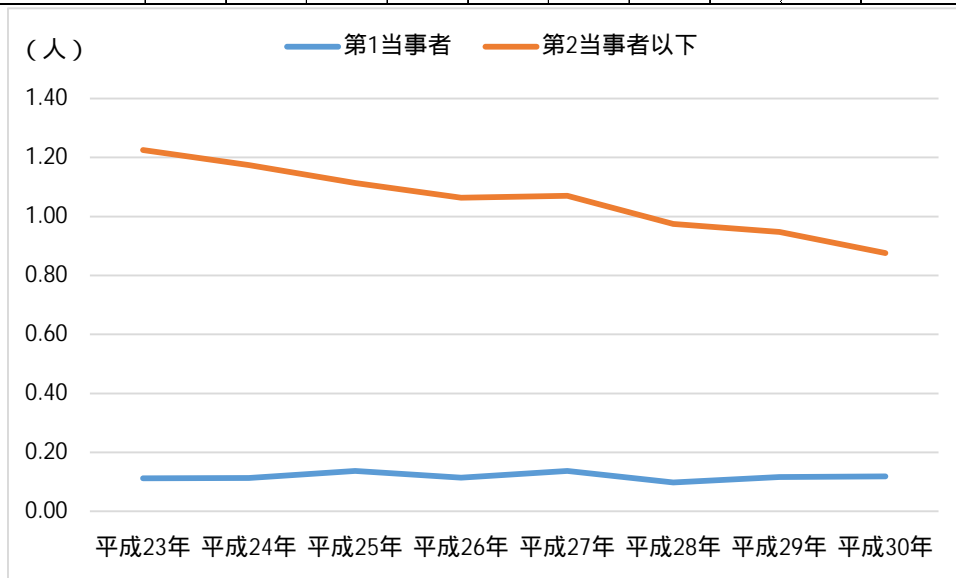
状態別人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死傷者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
歩行者	52.71	51.58	49.17	46.12	44.82	42.06	41.47	39.81	50,343	-11.2%	-12.0%
自転車	112.50	103.33	94.68	85.41	76.95	70.95	70.53	66.74	84,383	-13.3%	-19.0%
二輪車	84.33	77.37	70.86	62.52	55.81	50.78	48.27	43.06	54,441	-22.9%	-24.9%
自動車	422.15	417.79	401.94	368.37	349.06	326.22	300.46	268.52	339,530	-23.1%	-20.0%



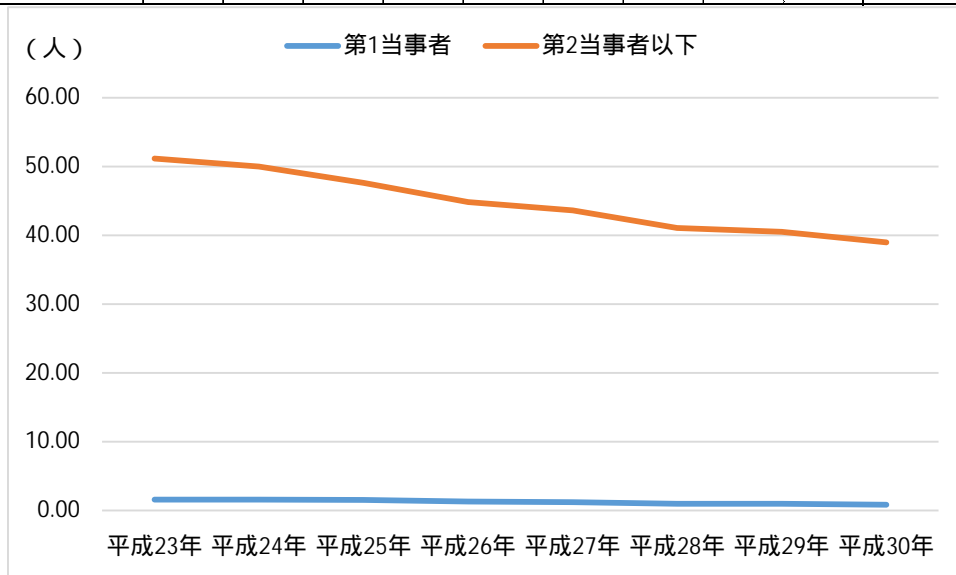
歩行中の人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
第1当事者	0.11	0.11	0.14	0.11	0.14	0.10	0.12	0.12	150	-13.3%	-14.5%
第2当事者以下	1.23	1.17	1.11	1.06	1.07	0.97	0.95	0.88	1,108	-18.1%	-13.8%



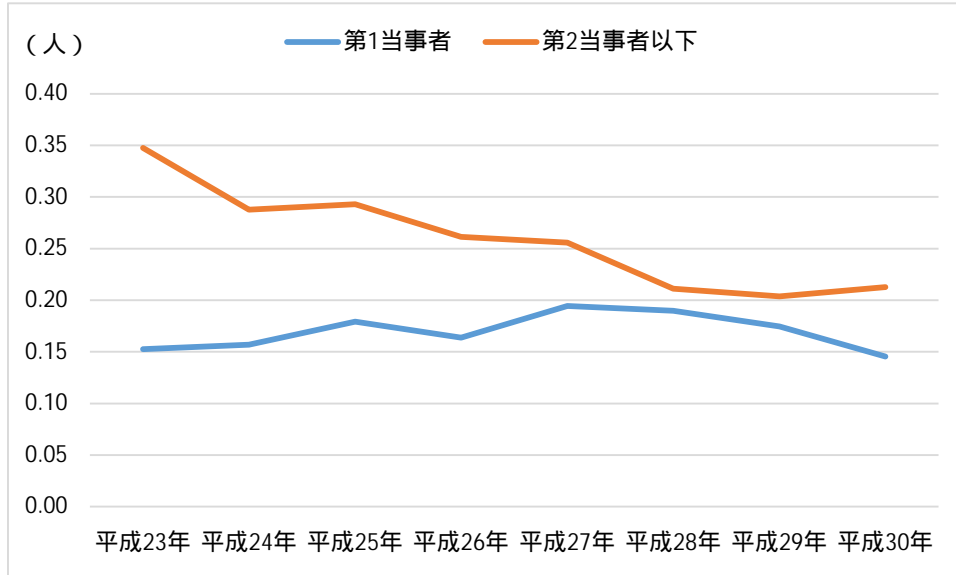
歩行中の人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死傷者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
第1当事者	1.58	1.59	1.55	1.31	1.19	0.98	0.98	0.83	1,049	-30.1%	-31.1%
第2当事者以下	51.13	49.98	47.62	44.82	43.63	41.08	40.49	38.99	49,294	-10.6%	-11.4%



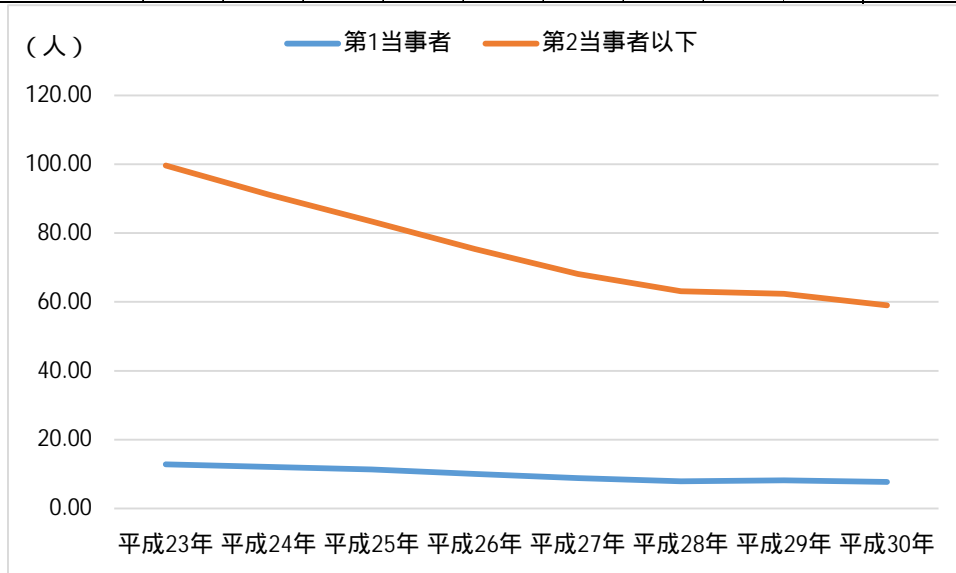
自転車乗用中の人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
第1当事者	0.15	0.16	0.18	0.16	0.19	0.19	0.17	0.15	184	-25.1%	-5.1%
第2当事者以下	0.35	0.29	0.29	0.26	0.26	0.21	0.20	0.21	269	-16.8%	-22.5%



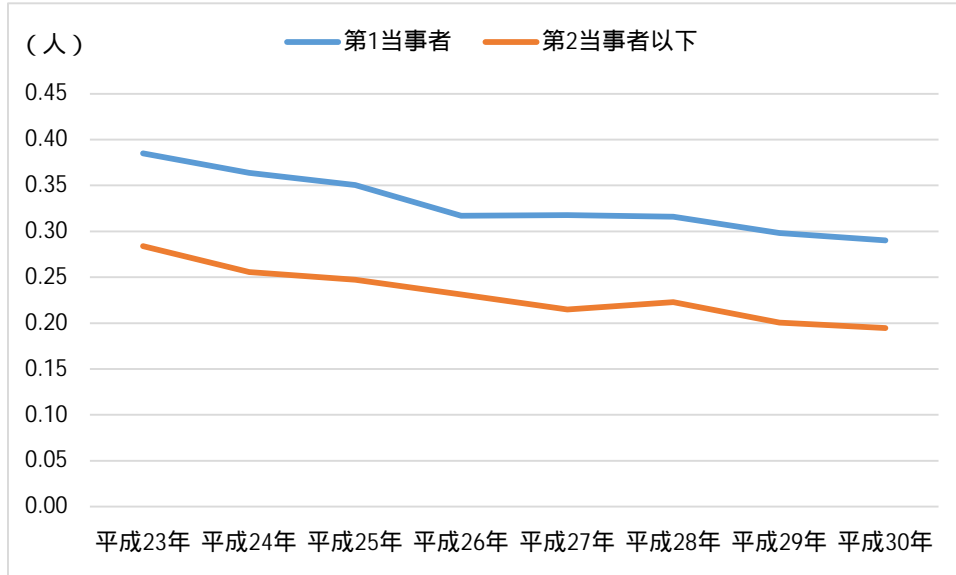
自転車乗用中の人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死傷者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
第1当事者	12.81	12.09	11.27	10.05	8.80	7.83	8.16	7.71	9,744	-12.4%	-21.3%
第2当事者以下	99.69	91.24	83.41	75.36	68.15	63.12	62.38	59.03	74,639	-13.4%	-18.7%



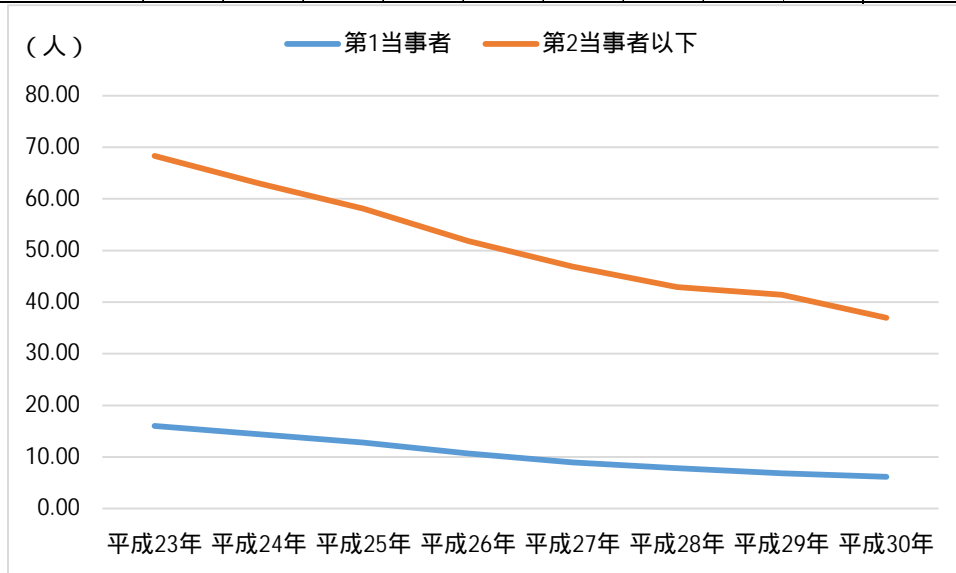
二輪車乗車中の人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
第1当事者	0.38	0.36	0.35	0.32	0.32	0.32	0.30	0.29	367	-8.7%	-8.2%
第2当事者以下	0.28	0.26	0.25	0.23	0.21	0.22	0.20	0.19	246	-9.4%	-10.9%



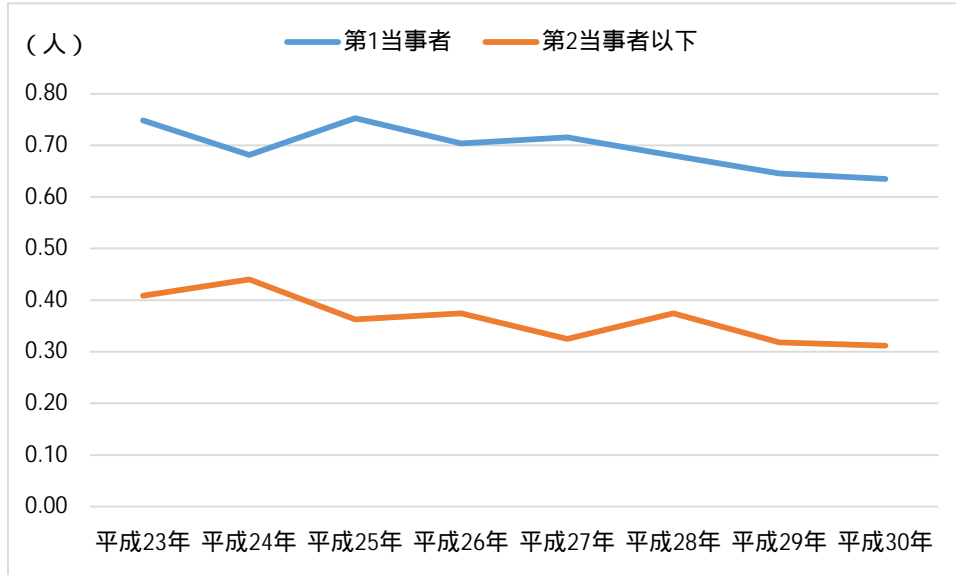
二輪車乗車中の人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死傷者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
第1当事者	16.01	14.37	12.75	10.68	8.91	7.85	6.85	6.12	7,736	-31.3%	-35.6%
第2当事者以下	68.32	63.00	58.11	51.84	46.91	42.93	41.42	36.94	46,705	-21.3%	-22.7%



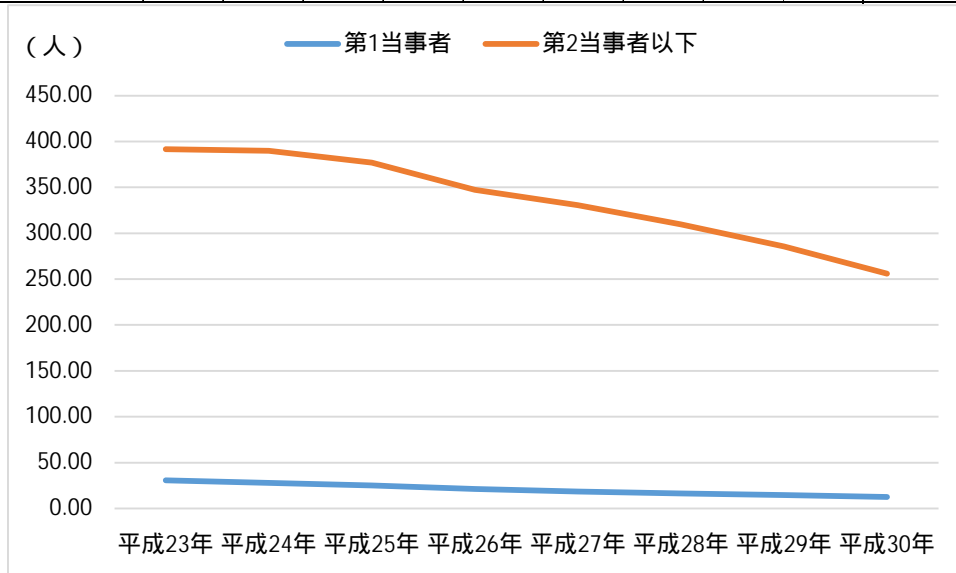
自動車乗車中の人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
第1当事者	0.75	0.68	0.75	0.70	0.72	0.68	0.65	0.64	803	-11.2%	-9.7%
第2当事者以下	0.41	0.44	0.36	0.37	0.32	0.37	0.32	0.31	394	-4.1%	-5.5%



自動車乗車中の人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死傷者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
第1当事者	30.56	27.94	25.05	21.12	18.64	16.50	14.73	12.64	15,982	-32.2%	-32.3%
第2当事者以下	391.58	389.86	376.89	347.25	330.42	309.73	285.73	255.88	323,548	-22.6%	-19.3%



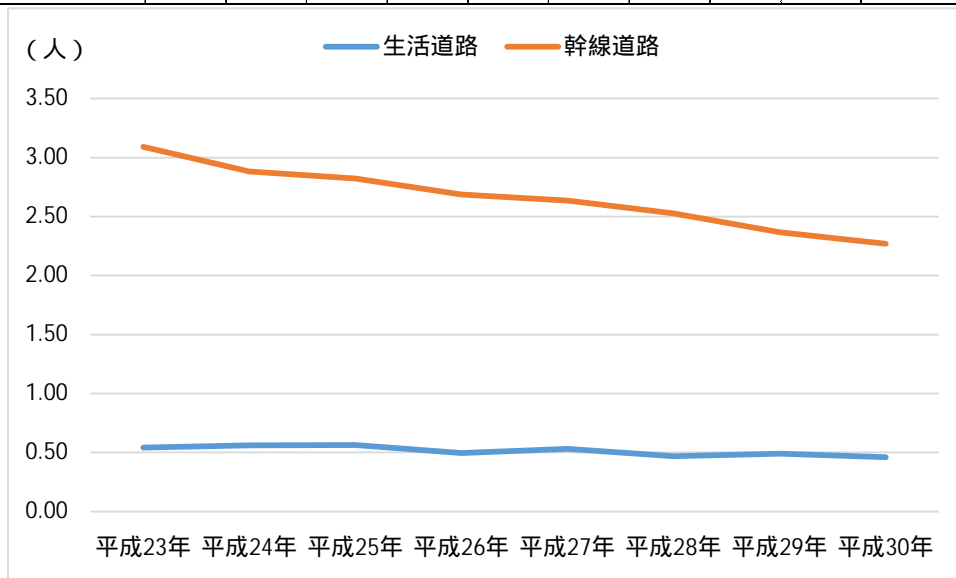
場所別交通事故死者数等の分析

- Ⅰ 平成 30 年の場所別人口 10 万人当たり死者数は、幹線道路が 2.27 人と多くなっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、生活道路、幹線道路ともに平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少している。
- Ⅰ 平成 30 年の場所別人口 10 万人当たり死傷者数は、幹線道路が 305.14 人と多くなっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、生活道路、幹線道路において死傷者数はともに減少している。
- Ⅰ 平成 30 年の生活道路における人口 10 万人当たり死者数は、単路が 0.20 人ともっとも多く、次いで交差点（信号機無）が 0.14 人となっている。平成 23～30 年の推移をみると、交差点や単路において平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少しているが、踏切²では 24.5%増加している。
- Ⅰ 平成 30 年の生活道路における人口 10 万人当たり死傷者数は、交差点（信号機無）が 47.41 人と最も多く、次いで単路が 31.31 人となっている。平成 23～30 年の推移をみると、交差点や単路において平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死傷者数は減少しているが、踏切では 1.8%増加している。
- Ⅰ 平成 30 年の幹線道路における人口 10 万人当たり死者数は、単路が 1.22 人ともっとも多くなっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、交差点や単路において平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少しているが、踏切では 25.5%増加している。
- Ⅰ 平成 30 年の幹線道路における人口 10 万人当たり死傷者数は、単路が 150.08 人と最も多くなっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、すべての場所において平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死傷者数は減少しているが、踏切では、平成 27～30 年で 4.5%増加している。

² 国土交通省では、踏切の交通量、事故発生状況等の客観的データに基づき、緊急に対策の検討が必要な踏切として 1,479 箇所（開かずの踏切 532 箇所、平成 28 年時点での直近の 5 年間において 2 回以上の事故が発生した踏切「事故多発踏切」83 箇所等を含む（重複有））を抽出し、これらの踏切につき、踏切の諸元、対策状況、交通量、事故発生状況等の客観的データに基づいて全国の鉄道事業者と道路管理者が連携して作成した「踏切安全通行カルテ」を平成 28 年 6 月に公表している。個別の踏切についてのカルテにおいては、平成 17 年度以降カルテ公表時までには実施した全ての対策と今後実施予定の対策（平成 28 年度以降は、踏切周辺対策も記載）を記載しており、事故多発踏切においても一定の対策がなされてきていることが示されている。

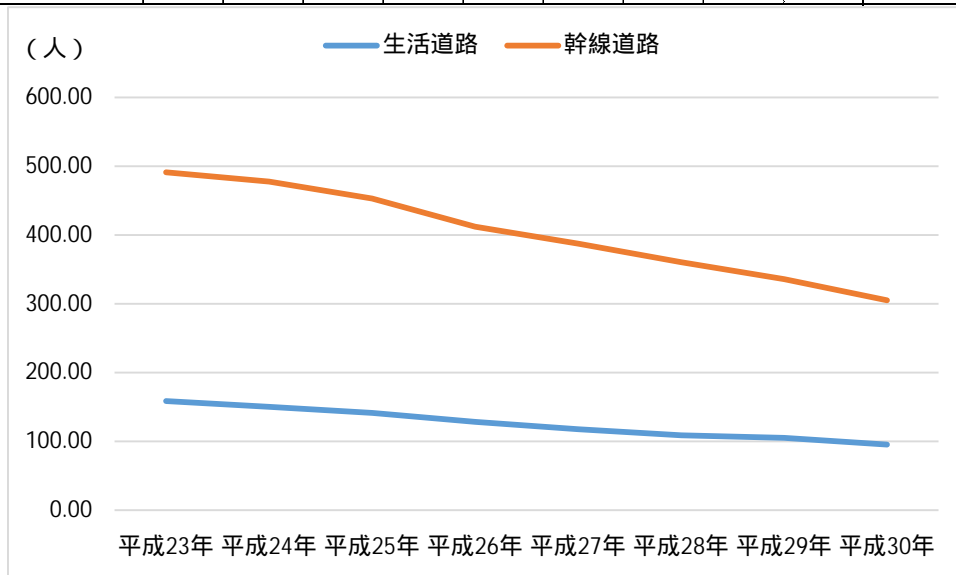
場所別人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
生活道路	0.54	0.56	0.56	0.49	0.53	0.47	0.49	0.46	582	-13.1%	-10.8%
幹線道路	3.09	2.88	2.82	2.69	2.64	2.53	2.37	2.27	2,871	-13.9%	-12.0%



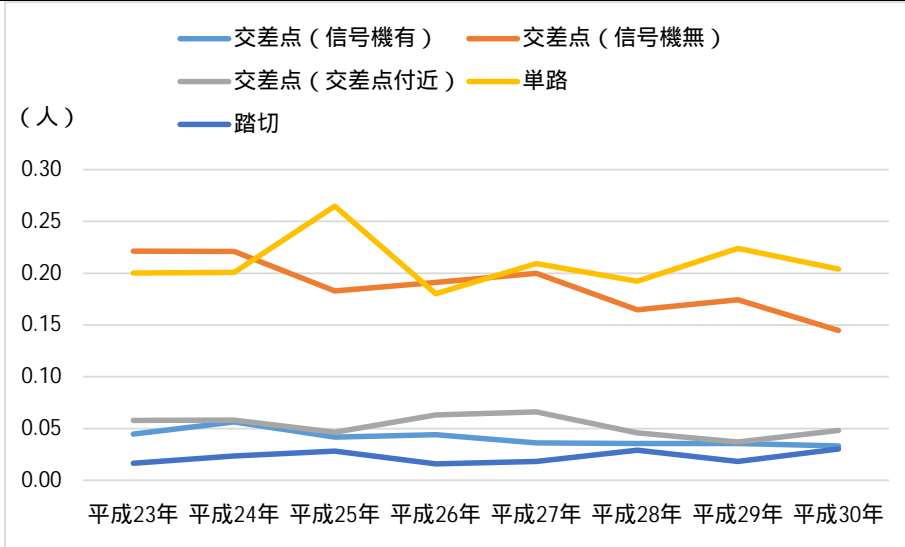
場所別人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死傷者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
生活道路	158.62	150.59	141.32	128.43	118.00	109.12	105.47	95.42	120,655	-19.1%	-20.0%
幹線道路	491.15	477.67	453.02	412.16	387.55	360.46	335.97	305.14	385,827	-21.3%	-20.0%



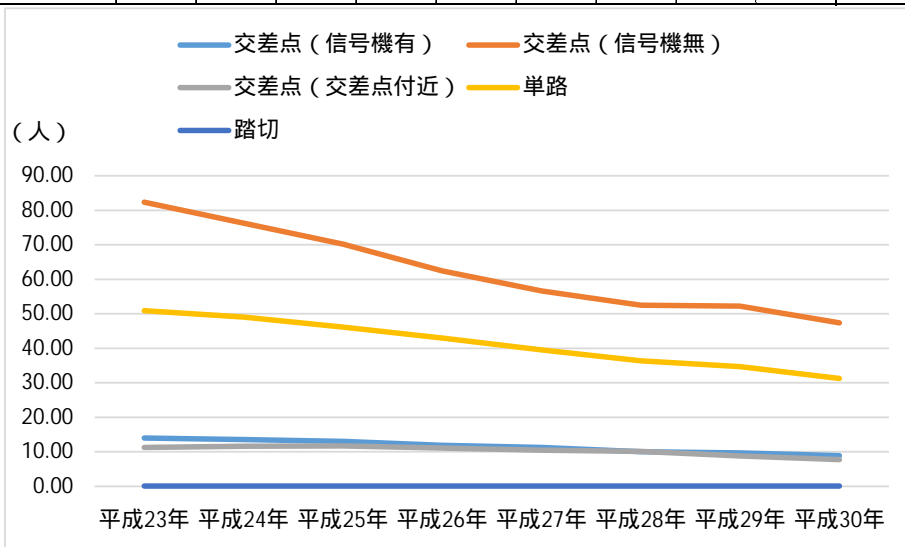
生活道路における人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	0.04	0.06	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	42	-8.2%	-14.5%
交差点（信号機無）	0.22	0.22	0.18	0.19	0.20	0.16	0.17	0.14	183	-27.6%	-15.7%
交差点（交差点付近）	0.06	0.06	0.05	0.06	0.07	0.05	0.04	0.05	61	-27.0%	-25.3%
単路	0.20	0.20	0.26	0.18	0.21	0.19	0.22	0.20	258	-2.5%	-5.2%
踏切	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	38	66.1%	24.5%



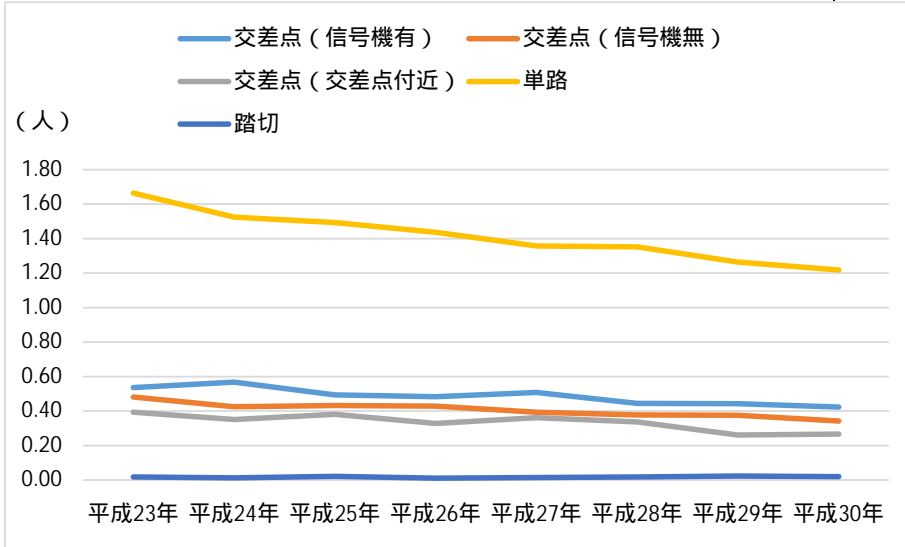
生活道路における人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死傷者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	13.96	13.59	13.07	11.89	11.27	10.08	9.73	8.92	11,285	-20.8%	-20.7%
交差点（信号機無）	82.38	76.27	70.24	62.44	56.63	52.49	52.25	47.41	59,946	-16.3%	-19.6%
交差点（交差点付近）	11.28	11.62	11.73	11.05	10.50	10.11	8.77	7.71	9,748	-26.6%	-20.1%
単路	50.93	49.03	46.20	42.97	39.54	36.35	34.66	31.31	39,586	-20.8%	-20.5%
踏切	0.07	0.08	0.08	0.07	0.07	0.09	0.06	0.07	90	2.8%	1.8%



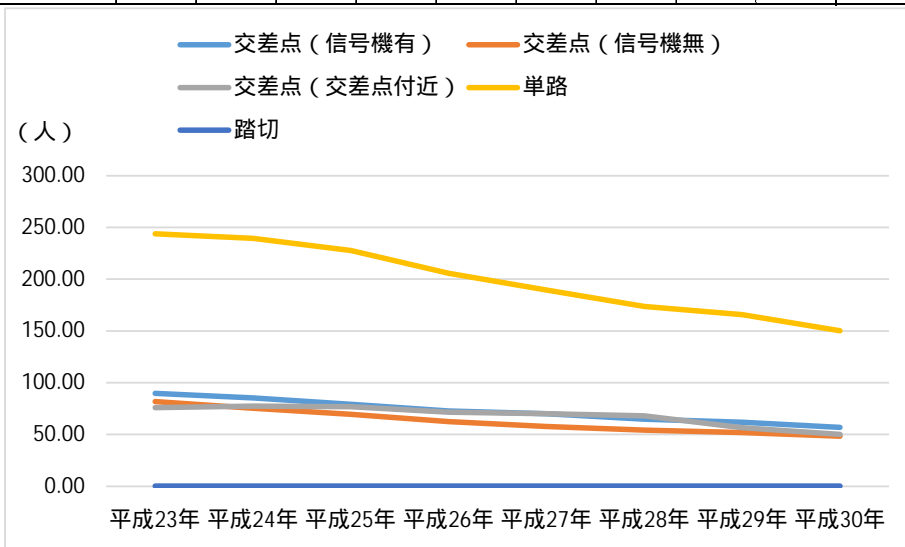
幹線道路における人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	0.54	0.57	0.49	0.48	0.51	0.44	0.44	0.42	536	-16.5%	-11.7%
交差点（信号機無）	0.48	0.43	0.43	0.43	0.39	0.38	0.38	0.34	432	-13.3%	-12.7%
交差点（交差点付近）	0.39	0.35	0.38	0.33	0.36	0.34	0.26	0.27	338	-26.1%	-19.4%
単路	1.66	1.52	1.49	1.44	1.36	1.35	1.26	1.22	1,541	-10.2%	-10.6%
踏切	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	24	27.0%	25.5%



幹線道路における人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死傷者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	89.71	85.36	79.14	72.70	70.09	64.65	61.82	56.69	71,686	-19.1%	-17.5%
交差点（信号機無）	81.67	75.42	69.37	62.34	57.78	54.06	51.83	48.29	61,062	-16.4%	-18.6%
交差点（交差点付近）	75.77	77.30	76.67	71.41	70.11	68.03	56.60	49.99	63,204	-28.7%	-20.0%
単路	243.91	239.50	227.72	205.61	189.49	173.64	165.64	150.08	189,771	-20.8%	-21.4%
踏切	0.10	0.09	0.11	0.09	0.08	0.08	0.07	0.08	104	4.5%	-15.0%

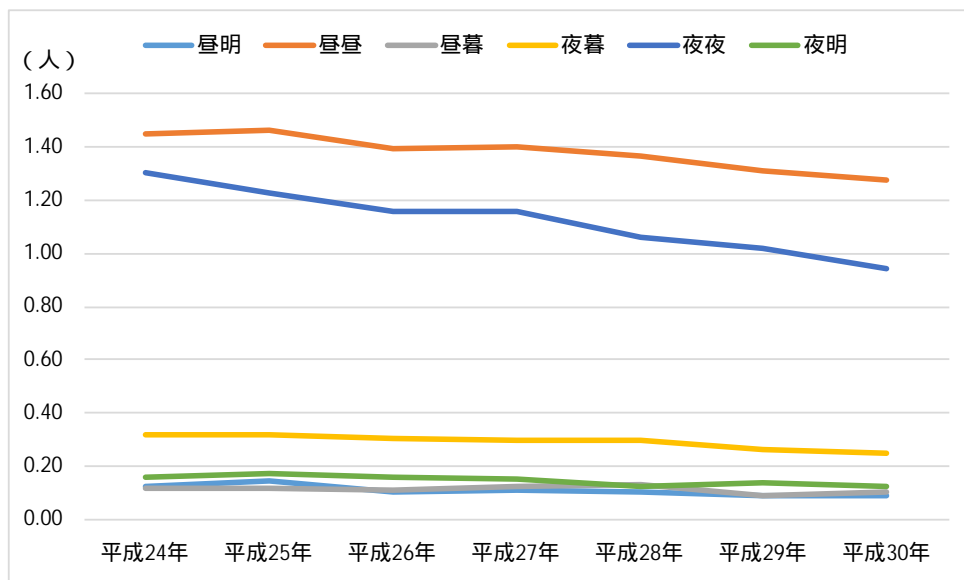


昼夜別交通事故死者数等の分析

- Ⅰ 平成 23～30 年の推移をみると、すべての時間帯について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少している。
- Ⅰ 平成 23～30 年の推移をみると、すべての時間帯について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死傷者数は減少している。

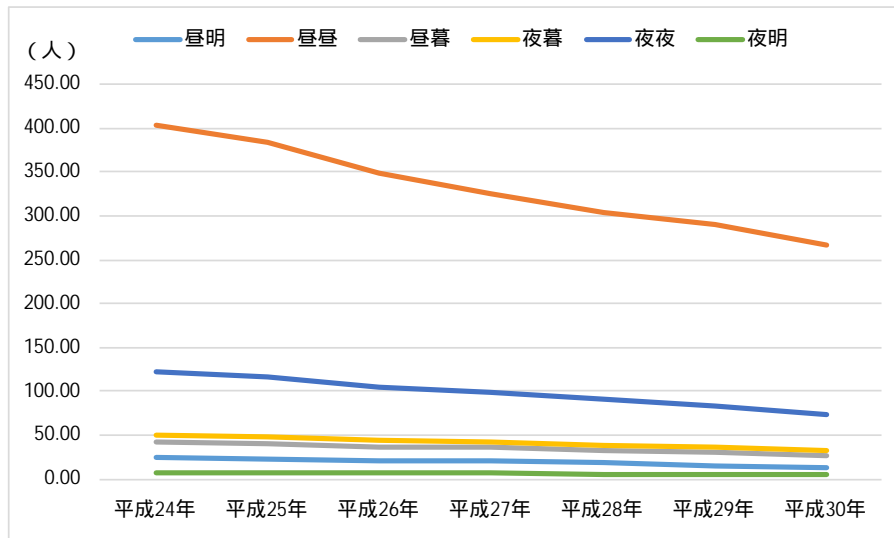
昼夜別人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
昼明	1.80	0.13	0.15	0.11	0.11	0.10	0.09	0.09	113	-21.1%	-21.7%
昼昼		1.45	1.46	1.39	1.40	1.36	1.31	1.28	1,617	-8.5%	-7.2%
昼暮		0.12	0.12	0.11	0.12	0.13	0.09	0.11	135	-12.5%	-7.5%
夜暮	1.87	0.32	0.32	0.31	0.30	0.30	0.26	0.25	315	-16.7%	-12.9%
夜夜		1.30	1.23	1.16	1.16	1.06	1.02	0.94	1,194	-18.5%	-14.6%
夜明		0.16	0.17	0.16	0.15	0.13	0.14	0.12	158	-16.4%	-18.7%



昼夜別人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 死傷者数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
昼明		25.25	23.10	21.67	20.20	18.73	14.25	12.97	16,394	-35.8%	-29.3%
昼昼	490.84	402.28	382.76	348.85	324.89	303.99	290.96	266.27	336,680	-18.0%	-18.5%
昼暮		42.93	41.13	37.17	35.59	32.75	30.28	27.50	34,771	-22.7%	-20.5%
夜暮		50.19	47.35	43.53	42.07	38.65	36.23	32.61	41,233	-22.5%	-19.1%
夜夜	181.55	122.10	115.63	104.76	97.97	90.46	83.97	74.26	93,895	-24.2%	-21.9%
夜明		8.03	7.39	7.02	6.55	6.04	5.64	5.07	6,405	-22.6%	-20.0%



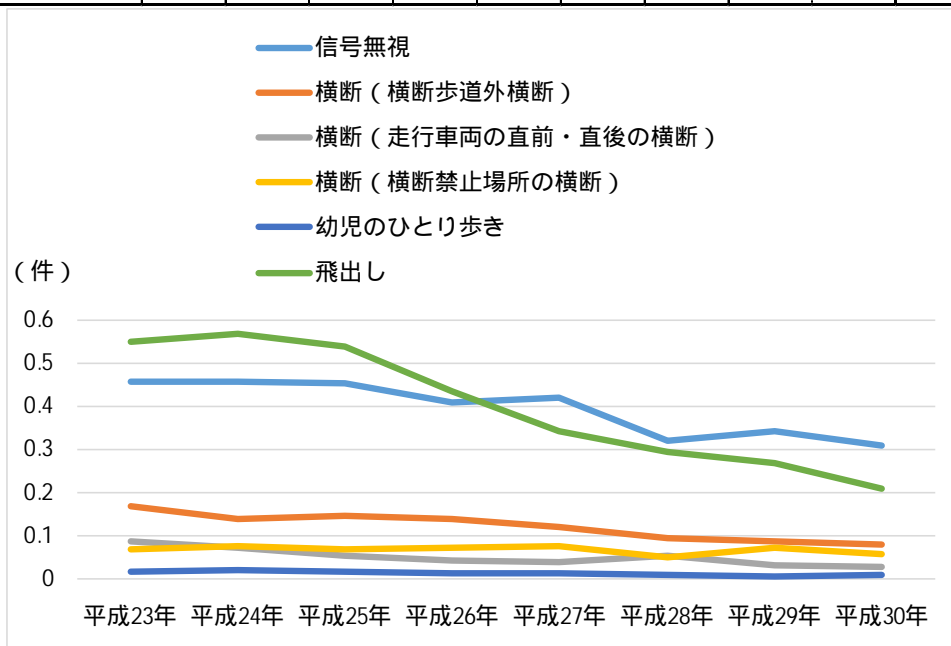
法令違反別交通死傷事故件数の分析

- Ⅰ 平成 30 年の歩行中の第 1 当事者・法令違反別人口 10 万人当たり死傷事故件数は、信号無視が 0.31 件、飛出しが 0.21 件と多くなっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、すべての法令違反について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の事故件数は減少している。
- Ⅰ 平成 30 年の歩行中の第 2 当事者・法令違反別人口 10 万人当たり死傷事故件数は、法令違反なしが 28.95 件、次いで飛出し³が 1.46 件と多くなっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、すべての法令違反について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の事故件数は減少している。
- Ⅰ 平成 30 年の自転車乗用中の第 1 当事者・法令違反別人口 10 万人当たり死傷事故件数は、安全運転義務違反が 6.38 件と最も多く、次いで指定場所一時不停止等が 2.33 件となっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、歩行者妨害等の法令違反について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の事故件数は 5.2% 増加しており、その他の法令違反による事故件数は減少している。
- Ⅰ 平成 30 年の自転車乗用中の第 2 当事者・法令違反別人口 10 万人当たり死傷事故件数は、法令違反なしが 24.65 件、次いで安全運転義務違反が 21.87 件となっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、すべての法令違反について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の事故件数は減少している。
- Ⅰ 平成 30 年の自動車乗車中の第 1 当事者・法令違反別免許人口 10 万人当たり死傷事故件数は、安全運転義務違反が 362.62 件と最も多くなっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、すべての法令違反について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の事故件数は減少している。
- Ⅰ 平成 30 年の自動車乗車中の第 2 当事者・法令違反別免許人口 10 万人当たり死傷事故件数は、安全運転義務違反が 38.50 件と最も多くなっている。また、平成 23～30 年の推移をみると、すべての法令違反について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の事故件数は減少している。

³ 「安全を確認しないで路上に飛び出したもの」のことを指す。

歩行中の第1当事者・法令違反別人口10万人当たり死傷事故件数（平成23～30年の推移）

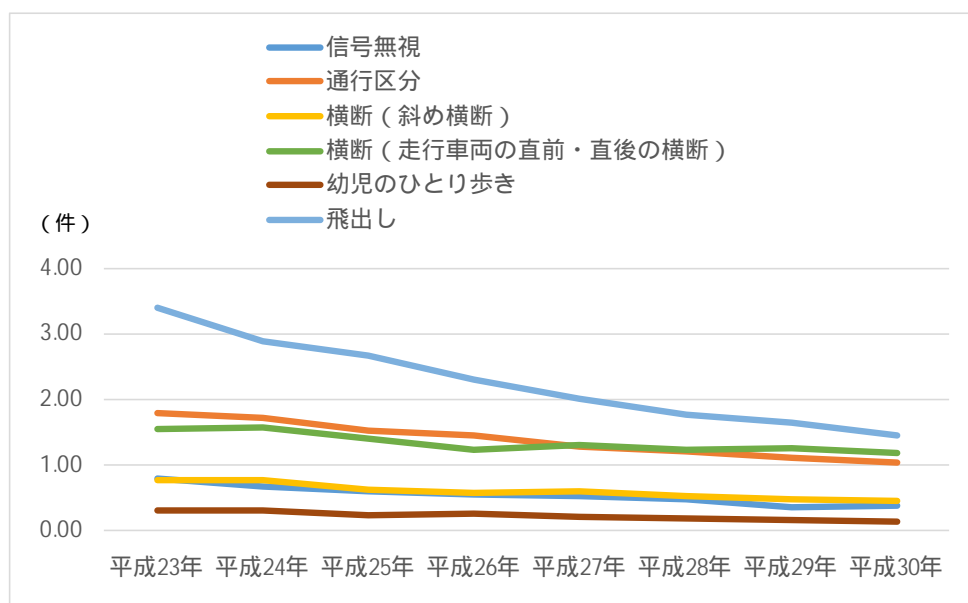
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 事故件数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
信号無視	0.46	0.46	0.46	0.41	0.42	0.32	0.34	0.31	391	-26.8%	-24.7%
横断（横断歩道外横断）	0.17	0.14	0.15	0.14	0.12	0.10	0.09	0.08	101	-34.9%	-34.9%
横断（走行車両の直前・直後の横断）	0.09	0.08	0.06	0.04	0.04	0.05	0.03	0.03	38	-26.5%	-16.4%
横断（横断禁止場所の横断）	0.07	0.08	0.07	0.07	0.08	0.05	0.07	0.06	74	-24.1%	-17.3%
幼児のひとり歩き	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	13	-23.1%	-42.2%
飛出し	0.55	0.57	0.54	0.43	0.34	0.29	0.27	0.21	266	-38.8%	-41.2%
上記以外の違反	0.26	0.27	0.29	0.21	0.19	0.18	0.18	0.15	184	-22.0%	-26.1%
法令違反有合計	1.61	1.62	1.57	1.33	1.21	1.01	0.99	0.84	1,067	-30.1%	-30.8%



主な法令違反を抽出、法令違反状況が調査不能のものは事故件数に含まない（以下、「法令違反別人口10万人当たり死傷事故件数」の項目にて同じ）

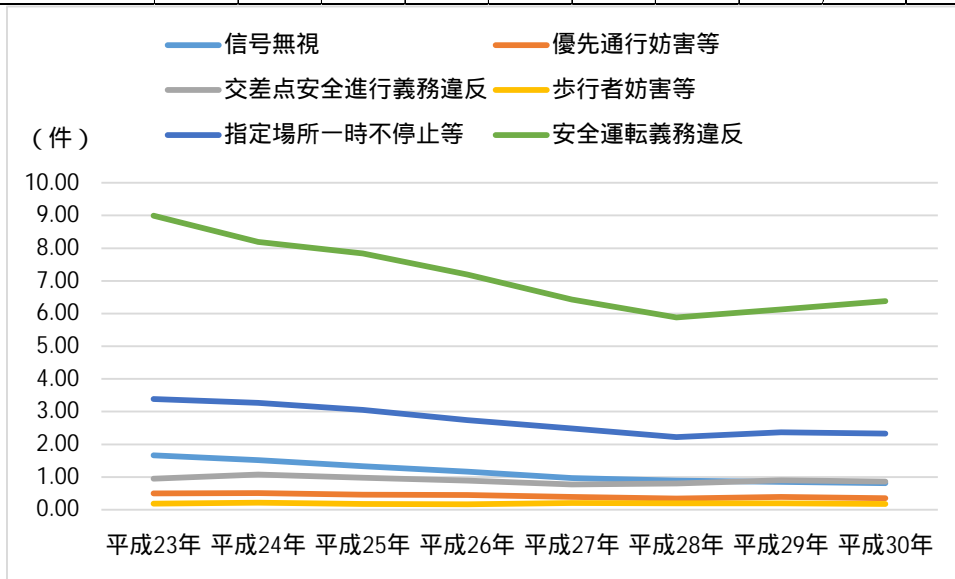
歩行中の第2当事者・法令違反別人口10万人当たり死傷事故件数（平成23～30年の推移）

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 事故件数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
信号無視	0.79	0.68	0.61	0.55	0.52	0.49	0.36	0.38	478	-27.4%	-27.2%
通行区分	1.78	1.72	1.52	1.47	1.29	1.21	1.10	1.04	1,312	-19.5%	-21.7%
横断（斜め横断）	0.78	0.77	0.63	0.58	0.61	0.54	0.49	0.46	578	-24.7%	-17.8%
横断（走行車両の直前・直後の横断）	1.56	1.57	1.40	1.24	1.31	1.25	1.27	1.18	1,496	-9.8%	-6.3%
幼児のひとり歩き	0.32	0.32	0.24	0.26	0.22	0.20	0.17	0.16	197	-29.5%	-27.4%
飛出し	3.41	2.88	2.66	2.31	2.02	1.77	1.64	1.46	1,850	-27.7%	-30.2%
上記以外の違反	7.41	6.76	6.07	5.59	5.24	4.75	4.35	3.90	4,934	-25.6%	-23.0%
法令違反有合計	16.05	14.72	13.14	11.99	11.22	10.21	9.39	8.58	10,845	-23.5%	-22.5%
法令違反無	33.20	33.37	32.66	31.00	30.77	29.29	29.61	28.95	36,611	-5.9%	-7.0%



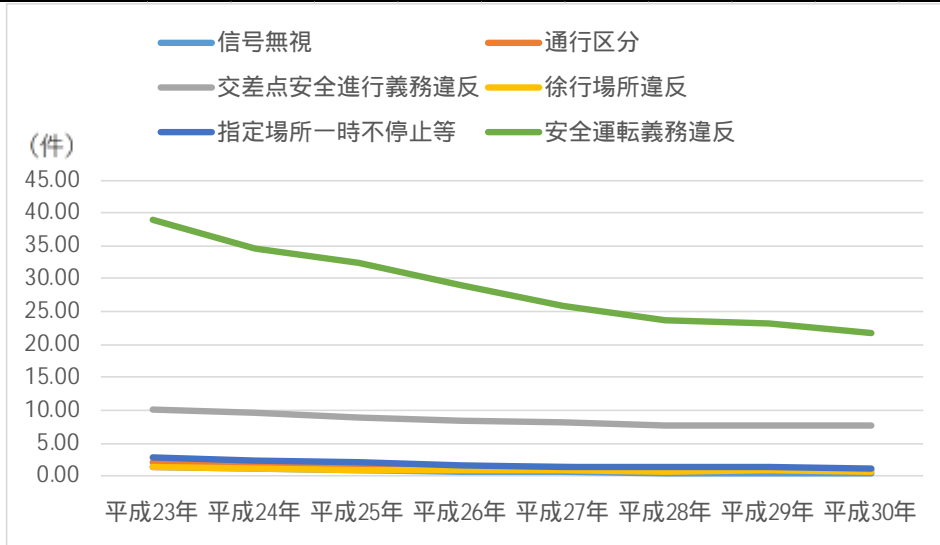
自転車乗用中の第1当事者・法令違反別人口10万人当たり死傷事故件数
(平成23～30年の推移)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 事故件数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
信号無視	1.67	1.52	1.34	1.16	0.97	0.89	0.85	0.81	1,023	-16.7%	-26.5%
優先通行妨害等	0.50	0.51	0.46	0.45	0.39	0.35	0.39	0.36	451	-8.6%	-16.1%
交差点安全進行義務違反	0.95	1.07	0.98	0.89	0.77	0.80	0.90	0.86	1,091	12.0%	-2.9%
歩行者妨害等	0.18	0.22	0.18	0.16	0.20	0.19	0.20	0.17	221	-12.9%	5.2%
指定場所一時不停止等	3.38	3.27	3.06	2.74	2.49	2.22	2.37	2.33	2,945	-6.3%	-16.4%
安全運転義務違反	8.99	8.19	7.84	7.20	6.43	5.88	6.13	6.38	8,065	-0.8%	-14.3%
上記以外の違反	1.71	1.58	1.52	1.41	1.24	1.04	1.19	1.00	1,268	-19.1%	-22.4%
法令違反有合計	17.38	16.35	15.36	14.01	12.49	11.38	12.02	11.91	15,064	-4.6%	-15.6%



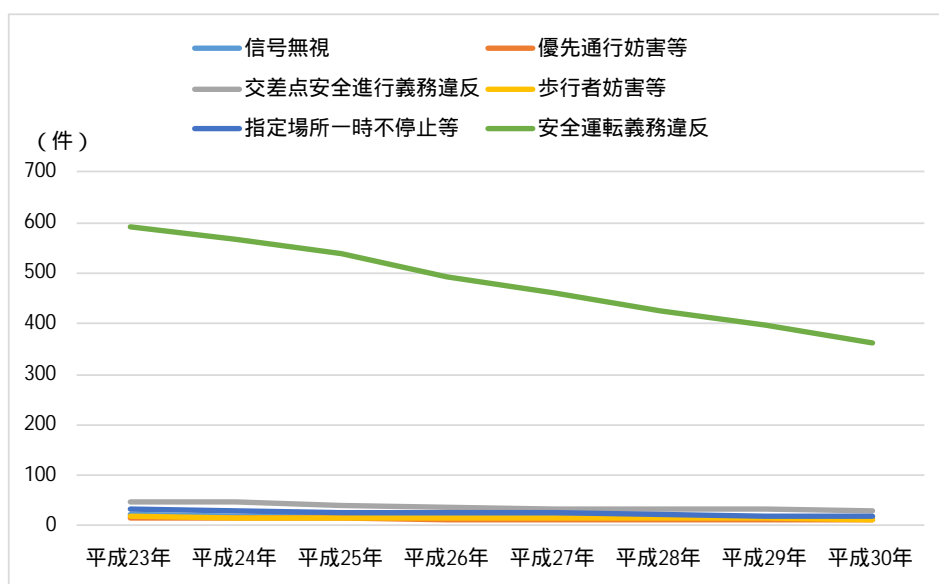
自転車乗用中の第2当事者・法令違反別人口10万人当たり死傷事故件数
(平成23～30年の推移)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 事故件数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
信号無視	1.43	1.06	0.84	0.76	0.62	0.48	0.48	0.41	513	-34.2%	-38.6%
通行区分	2.00	1.68	1.53	1.46	1.29	1.11	1.03	0.96	1,210	-25.7%	-27.8%
交差点安全進行義務違反	10.22	9.73	8.96	8.40	8.08	7.64	7.62	7.64	9,656	-5.5%	-10.0%
徐行場所違反	1.38	1.12	1.01	1.02	0.82	0.76	0.93	0.61	767	-25.9%	-18.8%
指定場所一時不停止等	2.90	2.44	2.07	1.74	1.50	1.31	1.36	1.24	1,572	-17.3%	-26.4%
安全運転義務違反	39.02	34.56	32.31	28.94	25.87	23.72	23.19	21.87	27,655	-15.5%	-21.1%
上記以外の違反	2.13	2.05	1.61	1.25	1.02	0.87	0.81	0.68	863	-32.8%	-39.0%
法令違反有合計	59.09	52.65	48.33	43.57	39.19	35.90	35.42	33.40	42,236	-14.8%	-20.1%
法令違反無	38.87	36.90	33.52	30.49	27.75	26.16	25.96	24.65	31,163	-11.2%	-16.4%



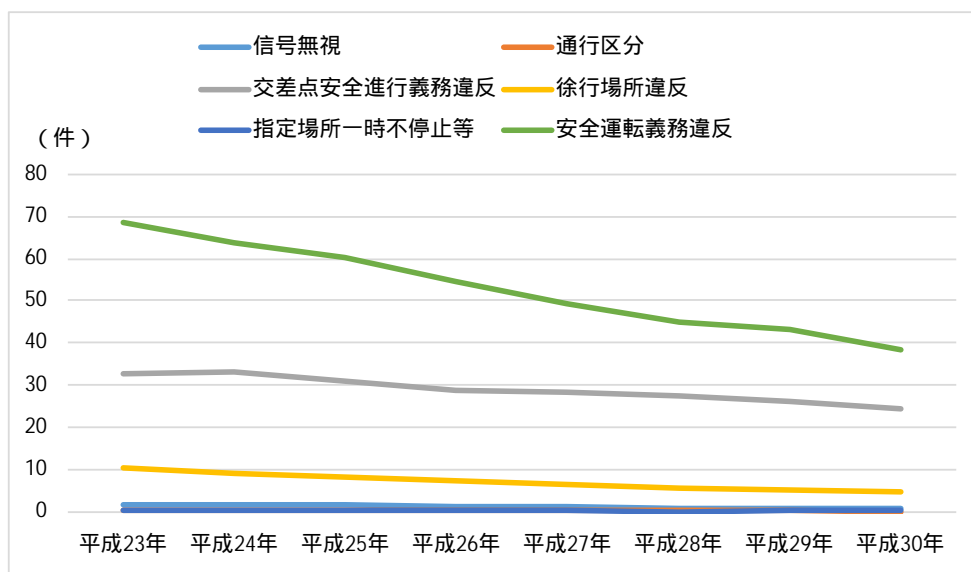
自動車乗車中の第1当事者・法令違反別免許人口10万人当たり死傷事故件数
 (平成23~30年の推移(18歳以上))

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 事故件数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25~27年の 3年間平均 平成28~30年の 3年間平均
信号無視	22.28	21.05	19.51	18.39	18.09	16.49	15.92	14.65	11,895	-19.0%	-16.0%
優先通行妨害等	14.92	15.32	14.59	13.98	13.84	13.33	13.15	11.58	9,405	-16.3%	-10.3%
交差点安全進行義務違反	47.65	47.09	42.26	36.77	34.13	33.10	32.30	28.79	23,379	-15.7%	-16.8%
歩行者妨害等	17.67	17.37	16.29	15.70	16.01	14.94	14.83	14.01	11,374	-12.5%	-8.8%
指定場所一時不停止等	32.16	29.84	28.09	26.78	24.89	22.30	20.86	19.00	15,429	-23.7%	-22.1%
安全運転義務違反	589.99	567.51	539.66	491.03	458.99	427.01	397.19	362.62	294,475	-21.0%	-20.3%
上記以外の違反	53.50	49.12	44.76	40.04	37.00	33.74	34.45	29.72	24,135	-19.7%	-19.6%
法令違反有合計	778.17	747.31	705.18	642.70	602.95	560.90	528.69	480.37	390,092	-20.3%	-19.5%



自動車乗車中の第2当事者・法令違反別免許人口10万人当たり死傷事故件数
 (平成23～30年の推移(18歳以上))

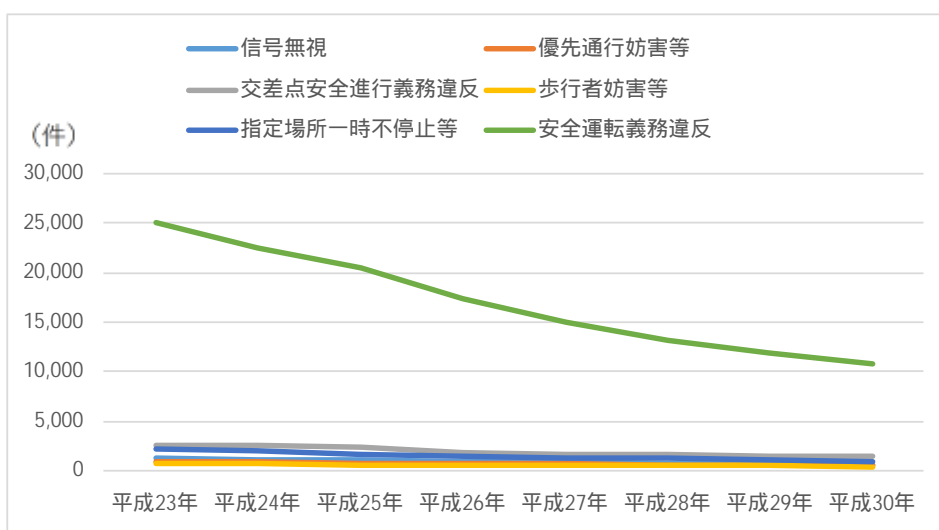
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 事故件数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
信号無視	1.57	1.53	1.42	1.27	1.11	0.86	0.75	0.68	552	-38.9%	-39.7%
通行区分	0.11	0.12	0.09	0.09	0.08	0.07	0.08	0.06	50	-19.8%	-17.0%
交差点安全進行義務違反	32.73	32.95	31.04	28.92	28.36	27.32	26.17	24.41	19,820	-13.9%	-11.8%
徐行場所違反	10.26	9.10	8.14	7.23	6.48	5.62	5.22	4.59	3,724	-29.3%	-29.4%
指定場所一時不停止等	0.18	0.17	0.12	0.10	0.10	0.08	0.09	0.08	66	-16.9%	-22.6%
安全運転義務違反	68.57	63.98	60.30	54.39	49.27	44.87	42.97	38.50	31,261	-21.9%	-22.9%
上記以外の違反	2.40	2.06	1.84	1.73	1.78	1.49	1.28	0.97	787	-45.5%	-30.1%
法令違反有合計	115.82	109.91	102.96	93.73	87.18	80.31	76.56	69.28	56,260	-20.5%	-20.3%
法令違反無	371.46	369.77	356.43	327.52	311.55	292.26	268.42	240.39	195,216	-22.8%	-19.5%



【参考】

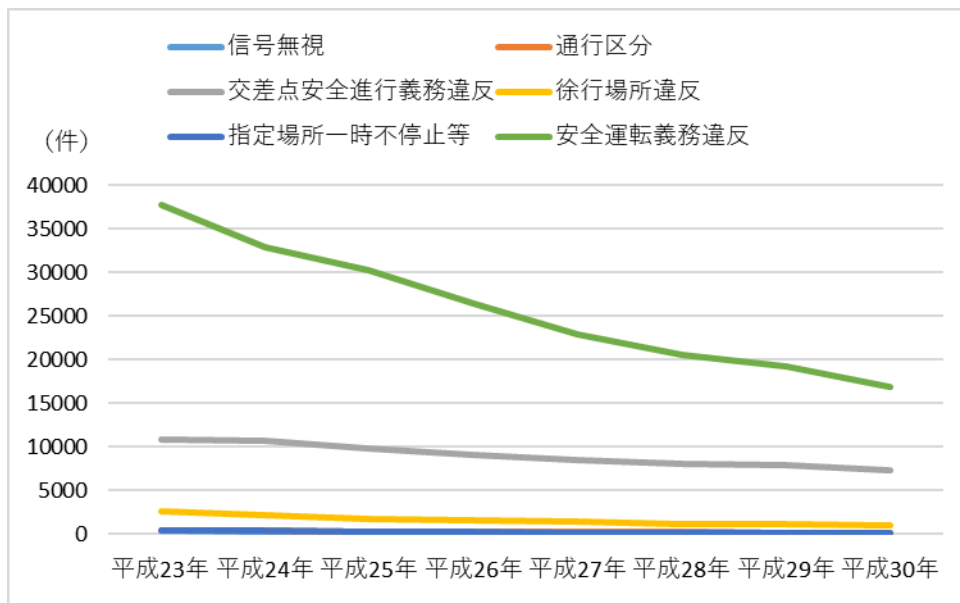
二輪車乗車中の第1当事者・法令違反別死傷事故件数
(平成23～30年の推移(16歳以上))

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
信号無視	1,303	1,136	1,032	868	871	747	675	586	-32.7%	-27.5%
優先通行妨害等	834	835	691	652	668	609	536	533	-20.2%	-16.6%
交差点安全進行義務違反	2,607	2,466	2,297	1,874	1,592	1,591	1,528	1,389	-12.8%	-21.8%
歩行者妨害等	737	635	536	541	498	521	466	434	-12.9%	-9.8%
指定場所一時不停止等	2,145	1,962	1,648	1,498	1,278	1,191	1,072	961	-24.8%	-27.1%
安全運転義務違反	25,008	22,545	20,419	17,383	14,918	13,189	11,844	10,720	-28.1%	-32.2%
上記以外の違反	3,909	3,299	2,891	2,488	2,058	1,921	1,882	1,590	-22.7%	-27.5%
法令違反有合計	36,543	32,878	29,514	25,304	21,883	19,769	18,003	16,213	-25.9%	-29.6%



二輪車乗車中の第2当事者・法令違反別死傷事故件数
(平成23～30年の推移(16歳以上))

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 → 平成30年	平成25～27年の 3年間平均→ 平成28～30年の 3年間平均
信号無視	354	295	257	218	221	188	151	132	-40.3%	-32.3%
通行区分	408	381	241	216	178	196	172	132	-25.8%	-21.3%
交差点安全進行義務違反	10,881	10,694	9,773	9,057	8,490	7,990	7,880	7,260	-14.5%	-15.3%
徐行場所違反	2,542	2,150	1,785	1,570	1,391	1,074	1,111	990	-28.8%	-33.1%
指定場所一時不停止等	442	354	280	239	175	133	147	128	-26.9%	-41.2%
安全運転義務違反	37,717	32,973	30,276	26,415	22,840	20,492	19,249	16,837	-26.3%	-28.9%
上記以外の違反	1,924	1,704	1,449	1,330	1,116	1,067	966	761	-31.8%	-28.3%
法令違反有合計	54,268	48,551	44,061	39,045	34,411	31,140	29,676	26,240	-23.7%	-25.9%
法令違反無	31,821	30,640	28,973	26,053	24,407	22,623	22,139	19,857	-18.6%	-18.6%



(3) クロス分析

これまでの事故分析評価に加えて、以下では、状態別の観点を主軸としたクロス分析評価を行う。

歩行者の交通事故死者数等の分析

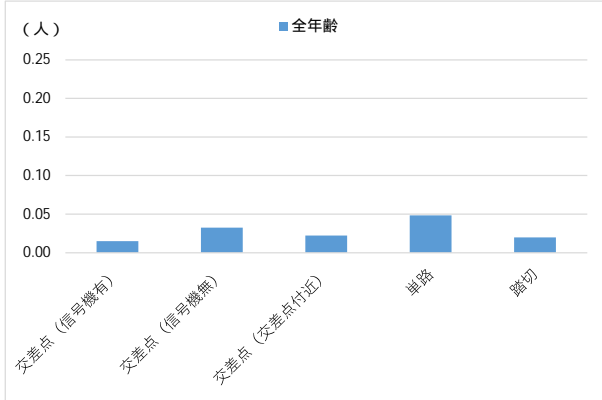
道路形状別（生活道路）

- Ⅰ 歩行中の生活道路における人口 10 万人当たり死者数（平成 30 年）は、全年齢で見ると単路の死者数が 0.05 人と最も多い。年齢層別にみると、全ての場所において、子供（0-15 歳）とその他の年齢（16-64 歳）よりも高齢者（65 歳以上）の人口 10 万人当たり死者数が多い。
- Ⅰ 歩行中の生活道路における人口 10 万人当たり死傷者数（平成 30 年）は、全年齢で見ると単路の死傷者数が 4.60 人で最も多く、次いで交差点（信号機無）が 3.53 人となっている。年齢層別にみると、小学生の単路の死傷者数が 10.43 人、交差点（信号機無）が 9.64 人と多くなっている。
- Ⅰ 歩行中の生活道路における人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（全年齢））は、交差点や単路について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少しているが、踏切では 32.4% 増加している。
- Ⅰ 歩行中の生活道路における人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（全年齢））は、交差点や単路について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死傷者数は減少しているが、踏切では 1.3% 増加している。年齢層別にみると、高齢者の踏切での死傷者数が平成 27～30 年で 30.9% 増加している。
- Ⅰ 歩行者の生活道路における交通安全に関する施策としては、重点施策として、通過交通の抑制等が必要な地区に対する「ゾーン 30」の設定による歩行者の交通安全対策の推進や、必要な箇所に適切に押ボタン式信号機を整備するなど、小学校等に通う児童等の通行の安全の確保を図ったことや、特定交通安全施設等整備事業により交通安全施設等を整備し、高齢者、障害者等の安全で円滑な歩行空間の確保を図ったこと等による成果が現れてきていると考えられる。

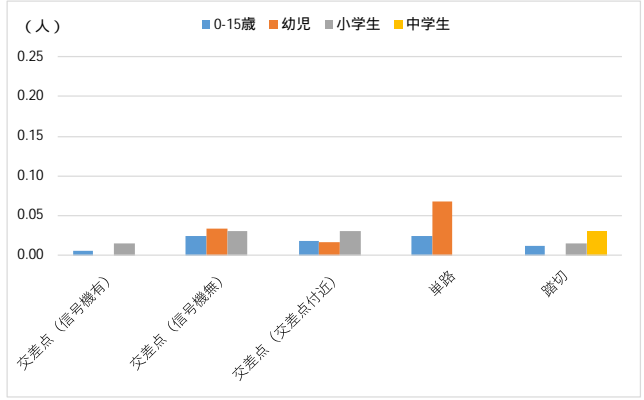
歩行中の生活道路における人口 10 万人当たり死者数（平成 30 年）

	全年齢												
	子供（0-15歳）					高齢者（65歳以上）				その他の年齢（16-64歳）			
	幼児	小学生	中学生	65-74歳	75歳以上	80歳以上	高校生	18-24歳	25-64歳				
交差点（信号機有）	0.02	0.01	0.00	0.02	0.00	0.03	0.02	0.05	0.04	0.01	0.00	0.00	0.01
交差点（信号機無）	0.03	0.02	0.03	0.03	0.00	0.08	0.05	0.12	0.16	0.01	0.00	0.00	0.01
交差点（交差点付近）	0.02	0.02	0.02	0.03	0.00	0.06	0.05	0.06	0.07	0.01	0.00	0.01	0.01
単路	0.05	0.02	0.07	0.00	0.00	0.12	0.05	0.19	0.24	0.02	0.00	0.01	0.02
踏切	0.02	0.01	0.00	0.02	0.03	0.04	0.03	0.06	0.08	0.01	0.00	0.03	0.01

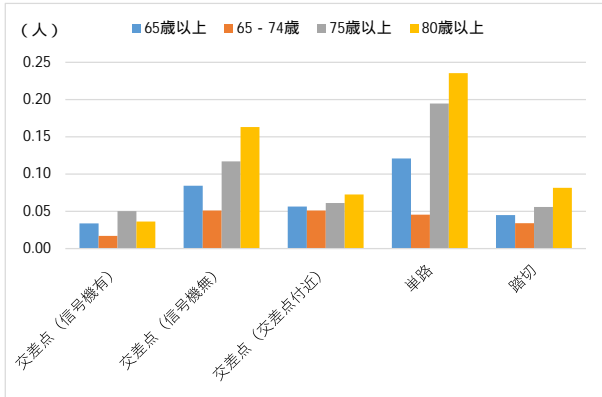
全年齢



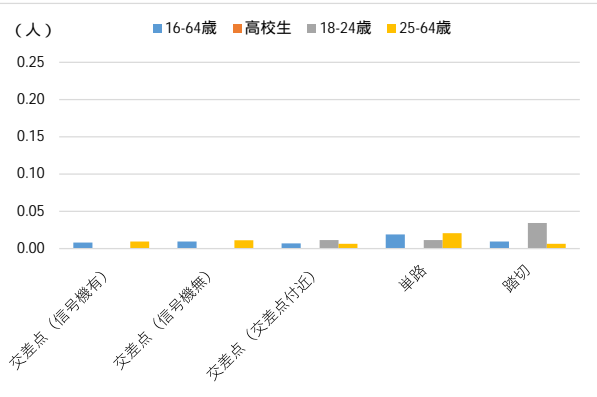
子供（0～15歳）



高齢者（65歳以上）



その他の年齢（16～64歳）



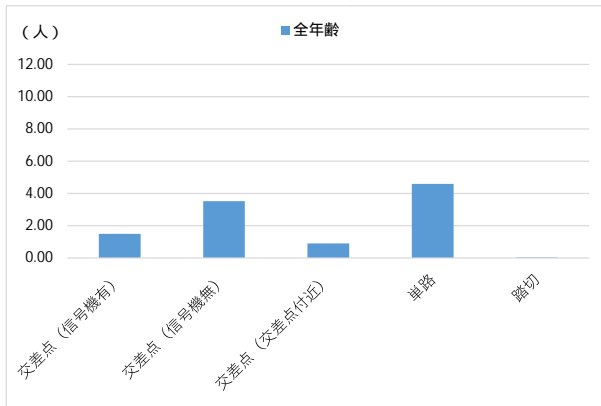
歩行中の生活道路における死者数（平成 30 年）

	全年齢												
	子供（0-15歳）					高齢者（65歳以上）				その他の年齢（16-64歳）			
	幼児	小学生	中学生	65-74歳	75歳以上	80歳以上	高校生	18-24歳	25-64歳				
交差点（信号機有）	19	1	0	1	0	12	3	9	4	6	0	0	6
交差点（信号機無）	41	4	2	2	0	30	9	21	18	7	0	0	7
交差点（交差点付近）	28	3	1	2	0	20	9	11	8	5	0	1	4
単路	61	4	4	0	0	43	8	35	26	14	0	1	13
踏切	25	2	0	1	1	16	6	10	9	7	0	3	4

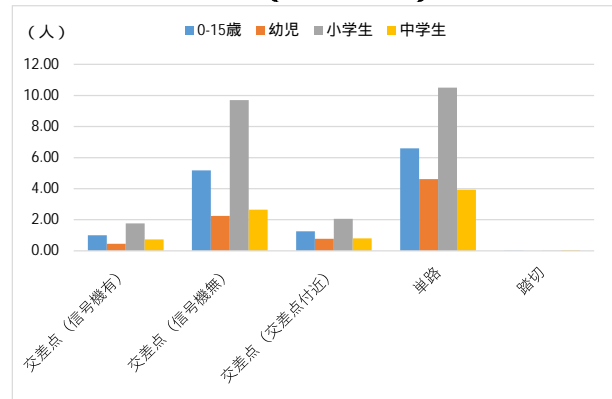
歩行中の生活道路における人口 10 万人当たり死傷者数（平成 30 年）

	全年齢												
	子供（0-15歳）					高齢者（65歳以上）				その他の年齢（16-64歳）			
		幼児	小学生	中学生		65-74歳	75歳以上	80歳以上		高校生	18-24歳	25-64歳	
交差点（信号機有）	1.49	1.00	0.44	1.75	0.73	2.10	1.82	2.38	2.18	1.31	0.83	1.31	1.32
交差点（信号機無）	3.53	5.18	2.24	9.64	2.61	3.91	3.28	4.52	4.39	2.98	2.15	2.69	3.06
交差点（交差点付近）	0.90	1.25	0.77	2.04	0.79	0.94	0.75	1.13	1.15	0.80	0.54	0.71	0.82
単路	4.60	6.60	4.62	10.43	3.88	4.42	3.73	5.10	5.29	4.24	2.56	3.96	4.32
踏切	0.03	0.01	0.00	0.02	0.03	0.06	0.04	0.08	0.10	0.02	0.00	0.05	0.02

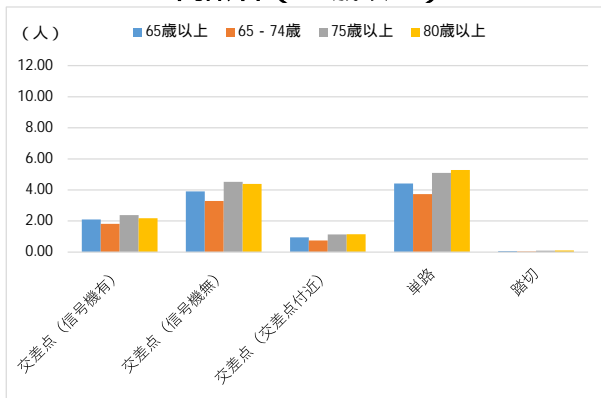
全年齢



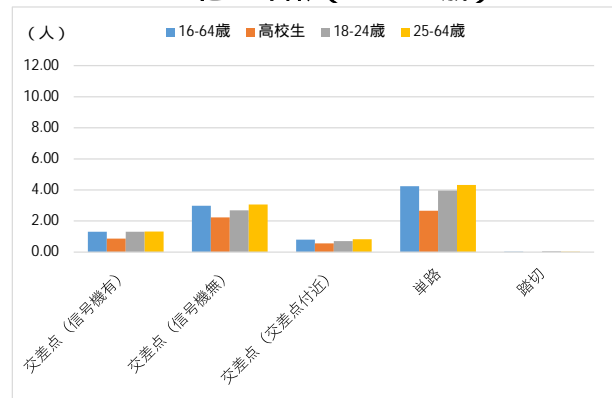
子供（0～15歳）



高齢者（65歳以上）



その他の年齢（16～64歳）

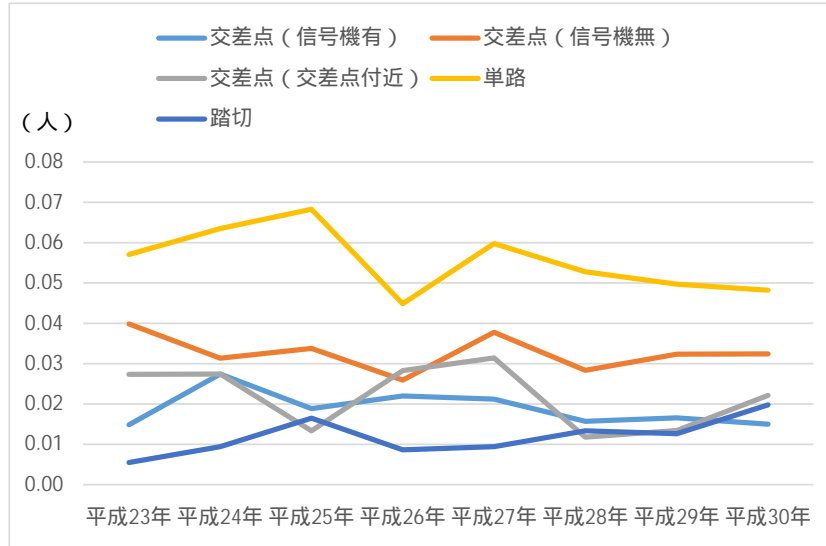


歩行中の生活道路における死傷者数（平成 30 年）

	全年齢												
	子供（0-15歳）					高齢者（65歳以上）				その他の年齢（16-64歳）			
		幼児	小学生	中学生		65-74歳	75歳以上	80歳以上		高校生	18-24歳	25-64歳	
交差点（信号機有）	1,888	166	26	113	24	748	320	428	241	974	28	115	834
交差点（信号機無）	4,460	856	131	624	86	1,390	578	812	485	2,214	72	236	1,932
交差点（交差点付近）	1,135	207	45	132	26	335	132	203	127	593	18	62	518
単路	5,813	1,092	270	675	128	1,573	656	917	584	3,148	86	348	2,733
踏切	41	2	0	1	1	22	7	15	11	17	0	4	13

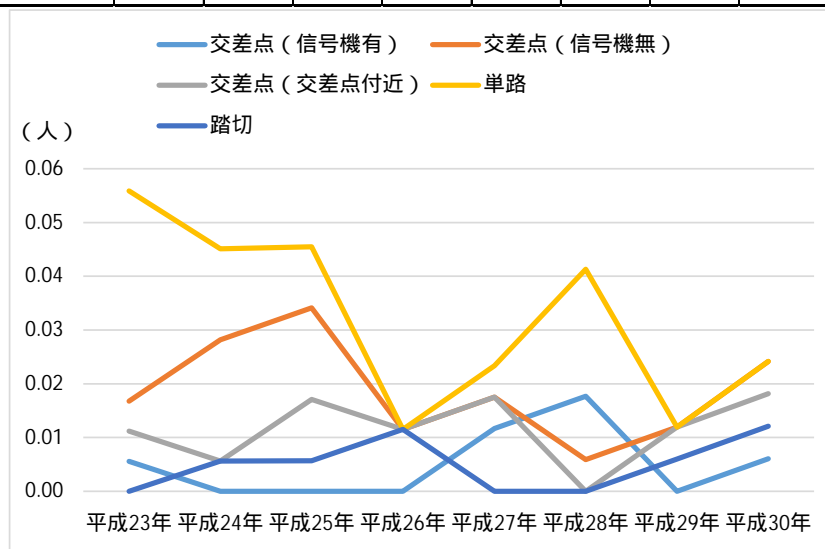
歩行中の生活道路における人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（全年齢））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	0.01	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	-29.3%	-23.8%
交差点（信号機無）	0.04	0.03	0.03	0.03	0.04	0.03	0.03	0.03	-14.1%	-4.5%
交差点（交差点付近）	0.03	0.03	0.01	0.03	0.03	0.01	0.01	0.02	-29.6%	-35.2%
単路	0.06	0.06	0.07	0.04	0.06	0.05	0.05	0.05	-19.3%	-12.9%
踏切	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	109.4%	32.4%



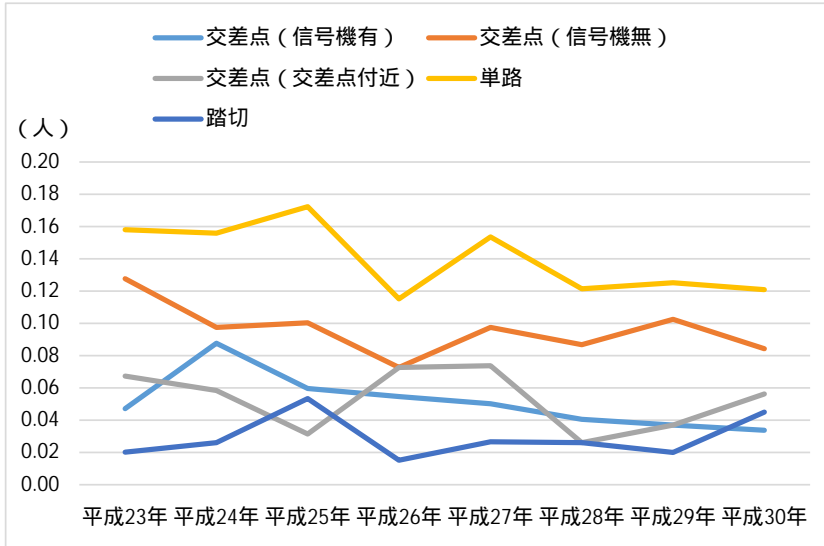
歩行中の生活道路における人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（子供））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	0.02	0.00	0.01	-48.2%	103.5%
交差点（信号機無）	0.02	0.03	0.03	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	38.2%	-33.4%
交差点（交差点付近）	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.00	0.01	0.02	3.7%	-34.7%
単路	0.06	0.05	0.05	0.01	0.02	0.04	0.01	0.02	3.7%	-3.6%
踏切	0.00	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01	-	5.2%



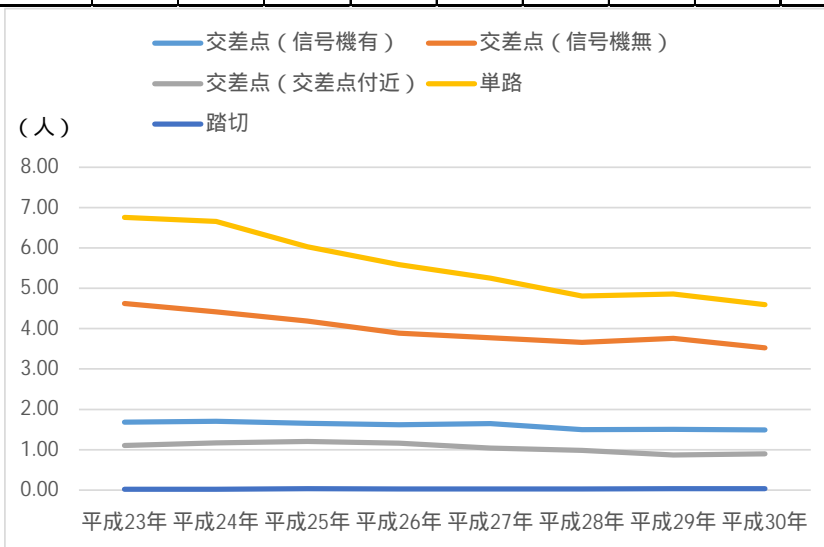
歩行中の生活道路における人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（高齢者））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	0.05	0.09	0.06	0.05	0.05	0.04	0.04	0.03	-32.8%	-32.3%
交差点（信号機無）	0.13	0.10	0.10	0.07	0.10	0.09	0.10	0.08	-13.5%	1.1%
交差点（交差点付近）	0.07	0.06	0.03	0.07	0.07	0.03	0.04	0.06	-23.9%	-33.0%
単路	0.16	0.16	0.17	0.12	0.15	0.12	0.13	0.12	-21.3%	-16.7%
踏切	0.02	0.03	0.05	0.02	0.03	0.03	0.02	0.04	69.2%	-4.3%



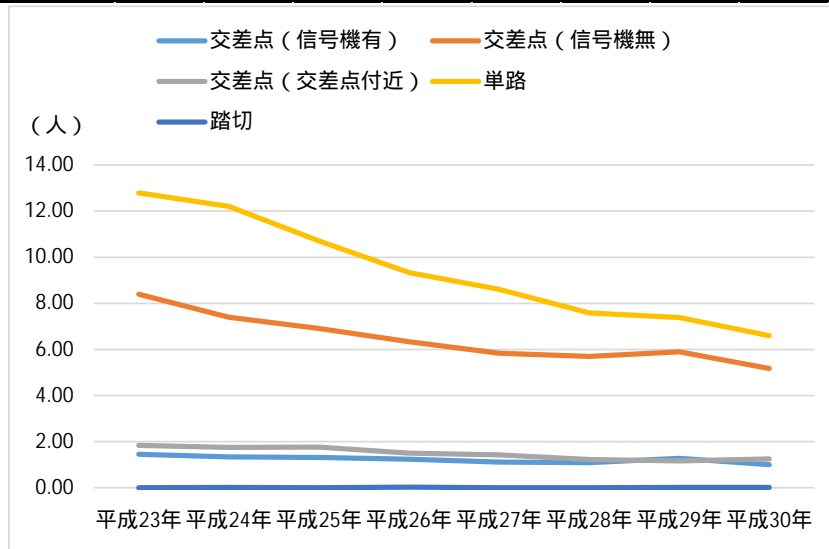
歩行中の生活道路における人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（全年齢））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	1.68	1.71	1.65	1.62	1.65	1.49	1.50	1.49	-9.3%	-8.8%
交差点（信号機無）	4.62	4.41	4.19	3.89	3.77	3.66	3.76	3.53	-6.4%	-7.6%
交差点（交差点付近）	1.10	1.17	1.21	1.16	1.04	0.98	0.87	0.90	-13.8%	-19.2%
単路	6.76	6.65	6.03	5.59	5.25	4.81	4.86	4.60	-12.4%	-15.5%
踏切	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	17.7%	1.3%



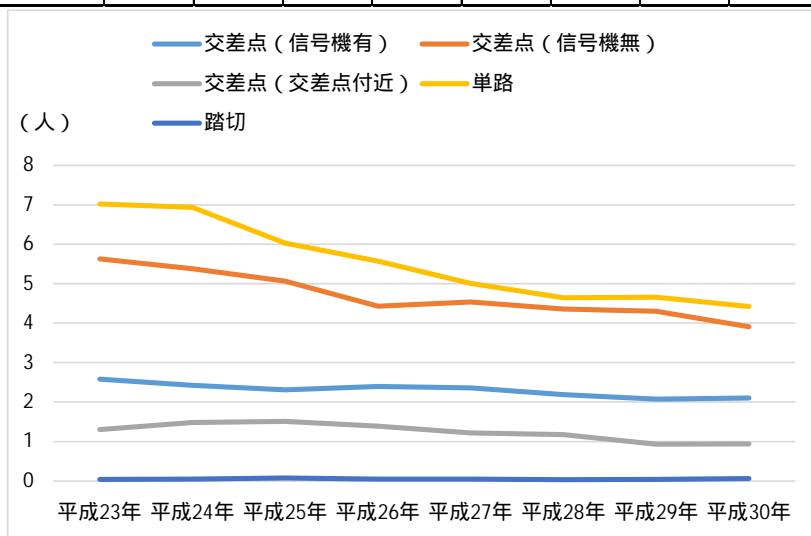
歩行中の生活道路における人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（子供））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	1.45	1.34	1.31	1.23	1.11	1.09	1.28	1.00	-9.9%	-8.1%
交差点（信号機無）	8.39	7.40	6.91	6.33	5.84	5.69	5.89	5.18	-11.4%	-12.2%
交差点（交差点付近）	1.84	1.75	1.77	1.50	1.43	1.22	1.17	1.25	-12.4%	-22.5%
単路	12.79	12.21	10.70	9.33	8.61	7.58	7.38	6.60	-23.4%	-24.7%
踏切	0.00	0.01	0.01	0.02	0.00	0.01	0.02	0.01	-	25.3%



歩行中の生活道路における人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（高齢者））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	2.58	2.42	2.31	2.39	2.36	2.19	2.07	2.10	-11.0%	-9.9%
交差点（信号機無）	5.63	5.38	5.07	4.43	4.54	4.36	4.30	3.91	-13.9%	-10.5%
交差点（交差点付近）	1.30	1.48	1.51	1.39	1.22	1.18	0.94	0.94	-22.8%	-25.8%
単路	7.02	6.93	6.03	5.57	5.01	4.65	4.66	4.42	-11.8%	-17.4%
踏切	0.04	0.05	0.08	0.05	0.05	0.03	0.04	0.06	30.9%	-17.1%



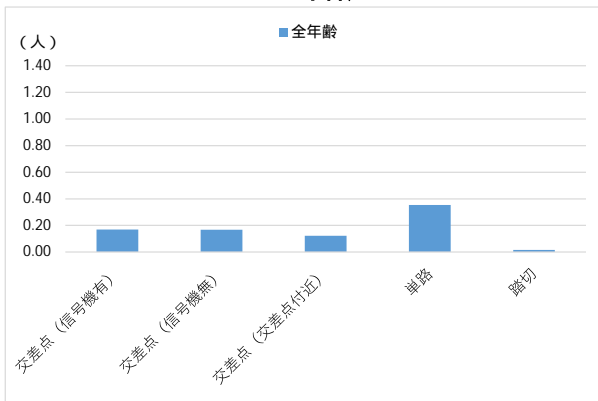
道路形状別（幹線道路）

- Ⅰ 歩行中の幹線道路における人口 10 万人当たり死者数（平成 30 年）は、全年齢で見ると単路の死者数が 0.35 人と最も多く、次いで交差点（信号機有）、交差点（信号機無）が 0.17 人となっている。年齢層別にみると、年齢が上がるにつれて増加する傾向にある。
- Ⅰ 歩行中の幹線道路における人口 10 万人当たり死傷者数（平成 30 年）は、全年齢で見ると単路の死傷者数が 8.62 人と最も多く、次いで交差点（信号機有）が 8.48 人、交差点（信号機無）が 5.13 人となっている。年齢層別にみると、小学生の単路の死傷者数が 15.84 人、交差点（信号機無）が 11.42 人と多くなっている。
- Ⅰ 歩行中の幹線道路における人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（全年齢））は、交差点や単路について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少しているが、踏切では 45.6% 増加している。年齢層別にみると、踏切において高齢者が 112.3% 増加している。
- Ⅰ 歩行中の幹線道路における人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（全年齢））は、交差点や単路について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死傷者数は減少しているが、踏切では 8.9% 増加している。年齢層別にみると、踏切において高齢者が 26.8% 増加している。
- Ⅰ 歩行者の幹線道路について交通安全に関する施策として、交通安全施設等整備事業により、歩行者専用道路、コミュニティ道路や歩車共存道路等の整備や交通混雑が著しい都心部、鉄道駅周辺等において、人と車の交通を体系的に分離するとともに、歩行者空間の拡大を図るための地区周辺の幹線道路、ペDESTリアンデッキ、交通広場等の総合的な整備を図ったこと等による成果が現れてきていると考えられる。

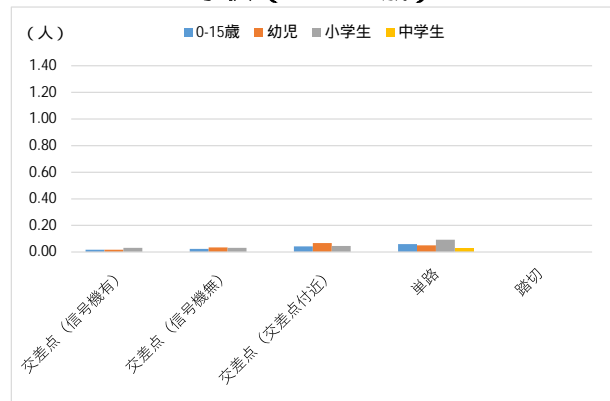
歩行中の幹線道路における人口 10 万人当たり死者数（平成 30 年）

	全年齢												
	子供（0-15歳）					高齢者（65歳以上）				その他の年齢（16-64歳）			
	幼児	小学生	中学生	65-74歳	75歳以上	80歳以上	16-64歳	高校生	18-24歳	25-64歳			
交差点（信号機有）	0.17	0.02	0.02	0.03	0.00	0.41	0.31	0.51	0.55	0.09	0.00	0.02	0.10
交差点（信号機無）	0.17	0.02	0.03	0.03	0.00	0.50	0.19	0.80	0.92	0.04	0.00	0.01	0.05
交差点（交差点付近）	0.12	0.04	0.07	0.05	0.00	0.31	0.19	0.43	0.53	0.05	0.00	0.05	0.05
単路	0.35	0.06	0.05	0.09	0.03	0.85	0.48	1.21	1.29	0.18	0.00	0.17	0.19
踏切	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.05	0.03	0.02	0.01	0.00	0.01	0.01

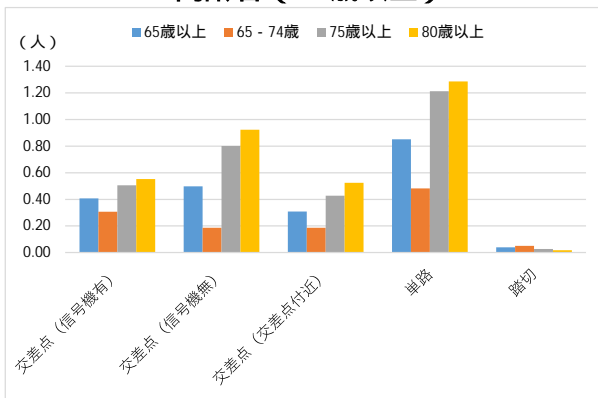
全年齢



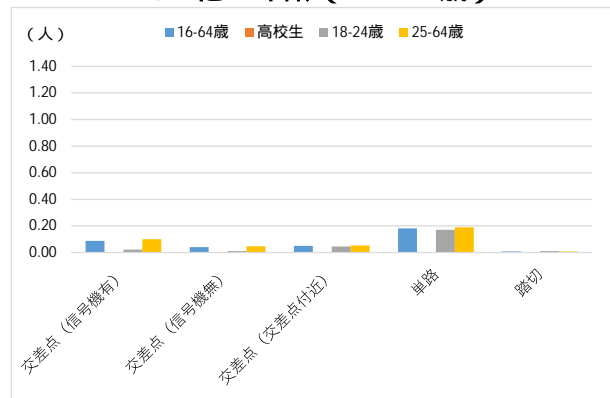
子供（0～15歳）



高齢者（65歳以上）



その他の年齢（16～64歳）



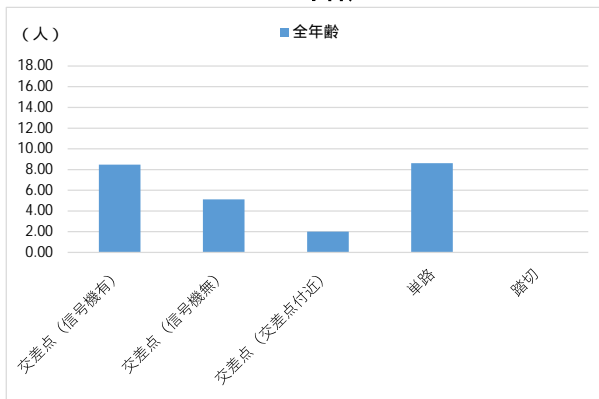
歩行中の幹線道路における死者数（平成 30 年）

	全年齢												
	子供（0-15歳）					高齢者（65歳以上）				その他の年齢（16-64歳）			
	幼児	小学生	中学生	65-74歳	75歳以上	80歳以上	16-64歳	高校生	18-24歳	25-64歳			
交差点（信号機有）	214	3	1	2	0	145	54	91	61	66	0	2	64
交差点（信号機無）	212	4	2	2	0	177	33	144	102	31	0	1	30
交差点（交差点付近）	155	7	4	3	0	110	33	77	58	38	0	4	34
単路	448	10	3	6	1	303	85	218	142	135	0	15	120
踏切	20	0	0	0	0	14	9	5	2	6	0	1	5

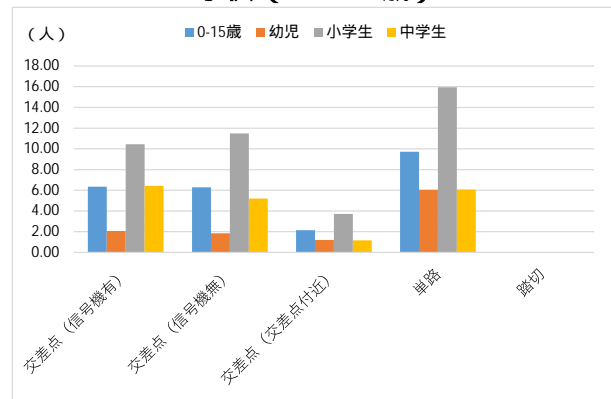
歩行中の幹線道路における人口 10 万人当たり死傷者数（平成 30 年）

	全年齢												
		子供（0-15歳）			高齢者（65歳以上）			その他の年齢（16-64歳）					
			幼児	小学生	中学生		65-74歳	75歳以上	80歳以上		高校生	18-24歳	25-64歳
交差点（信号機有）	8.48	6.35	2.07	10.39	6.34	9.82	9.29	10.34	9.23	8.31	9.42	10.93	7.91
交差点（信号機無）	5.13	6.29	1.85	11.42	5.12	6.69	5.35	7.99	7.89	4.12	3.70	4.43	4.09
交差点（交差点付近）	2.01	2.16	1.21	3.69	1.15	2.36	1.90	2.81	2.91	1.81	1.31	1.81	1.82
単路	8.62	9.72	6.05	15.84	5.97	9.79	8.23	11.32	11.25	7.82	5.67	7.76	7.87
踏切	0.04	0.01	0.02	0.00	0.00	0.05	0.07	0.03	0.02	0.04	0.00	0.06	0.04

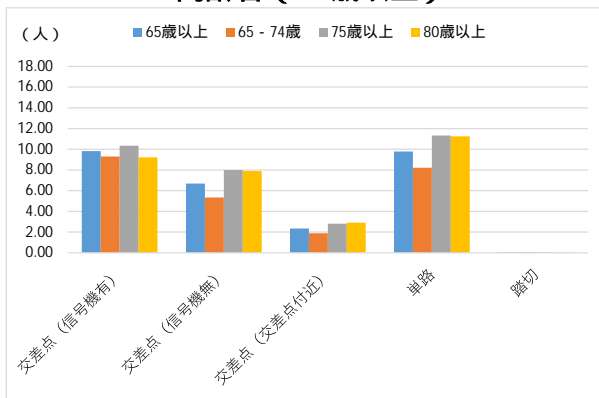
全年齢



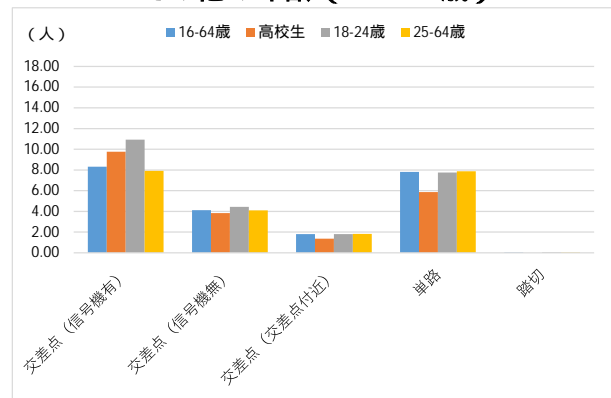
子供（0～15歳）



高齢者（65歳以上）



その他の年齢（16～64歳）

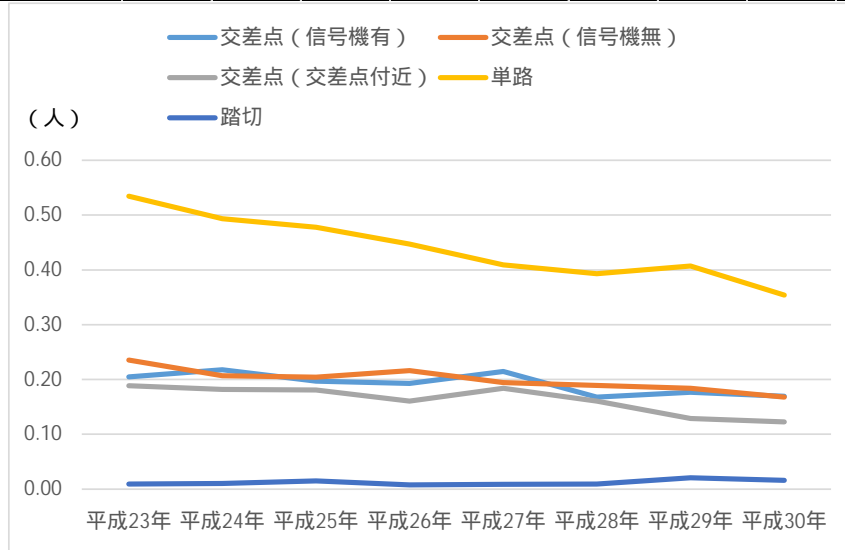


歩行中の幹線道路における死傷者数（平成 30 年）

	全年齢												
		子供（0-15歳）			高齢者（65歳以上）			その他の年齢（16-64歳）					
			幼児	小学生	中学生		65-74歳	75歳以上	80歳以上		高校生	18-24歳	25-64歳
交差点（信号機有）	10,724	1,050	121	672	209	3,494	1,636	1,858	1,019	6,180	316	959	4,998
交差点（信号機無）	6,481	1,040	108	739	169	2,379	942	1,437	871	3,062	124	389	2,587
交差点（交差点付近）	2,545	357	71	239	38	839	334	505	321	1,349	44	159	1,152
単路	10,901	1,608	354	1,025	197	3,483	1,448	2,035	1,242	5,810	190	681	4,978
踏切	49	1	1	0	0	18	12	6	2	30	0	5	25

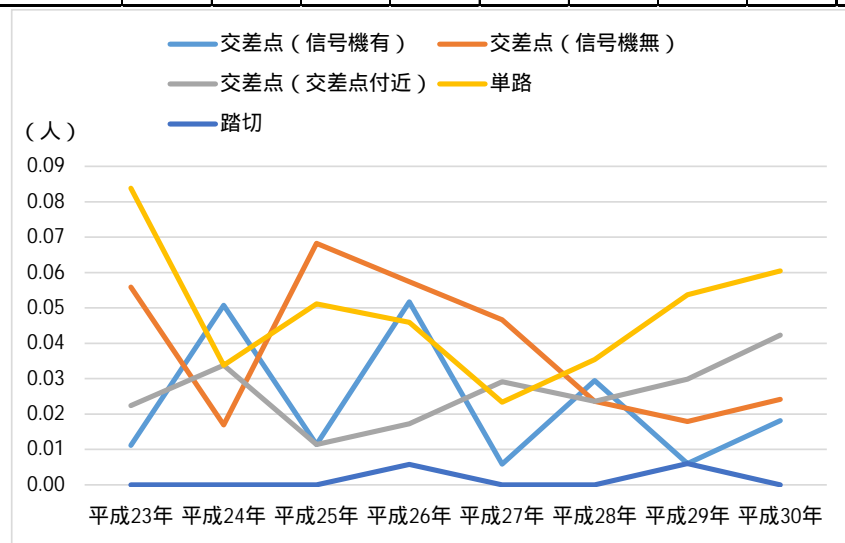
歩行中の幹線道路における人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（全年齢））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	0.21	0.22	0.20	0.19	0.21	0.17	0.18	0.17	-21.2%	-15.0%
交差点（信号機無）	0.24	0.21	0.20	0.22	0.19	0.19	0.18	0.17	-13.7%	-12.1%
交差点（交差点付近）	0.19	0.18	0.18	0.16	0.18	0.16	0.13	0.12	-33.4%	-21.6%
単路	0.53	0.49	0.48	0.45	0.41	0.39	0.41	0.35	-13.4%	-13.4%
踏切	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	82.8%	45.6%



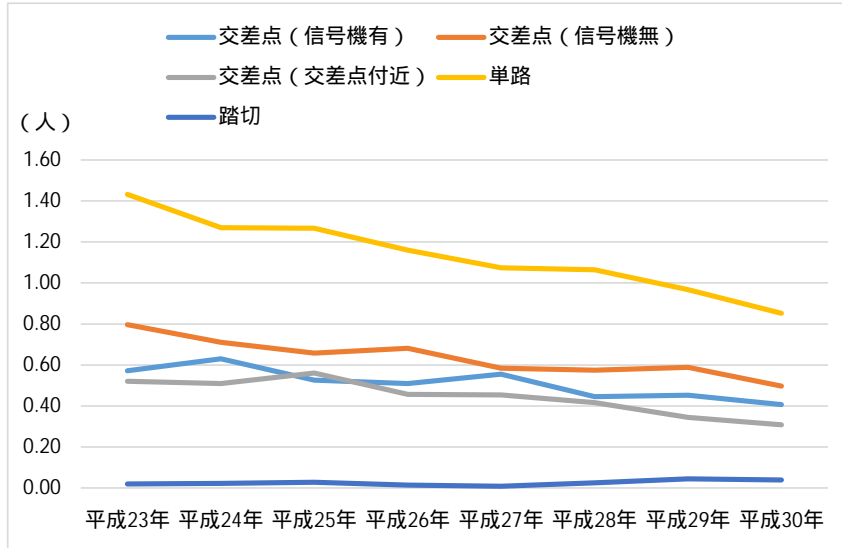
歩行中の幹線道路における人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（子供））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	0.01	0.05	0.01	0.05	0.01	0.03	0.01	0.02	211.0%	-22.2%
交差点（信号機無）	0.06	0.02	0.07	0.06	0.05	0.02	0.02	0.02	-48.2%	-61.9%
交差点（交差点付近）	0.02	0.03	0.01	0.02	0.03	0.02	0.03	0.04	45.1%	65.8%
単路	0.08	0.03	0.05	0.05	0.02	0.04	0.05	0.06	159.2%	24.2%
踏切	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	-	4.0%



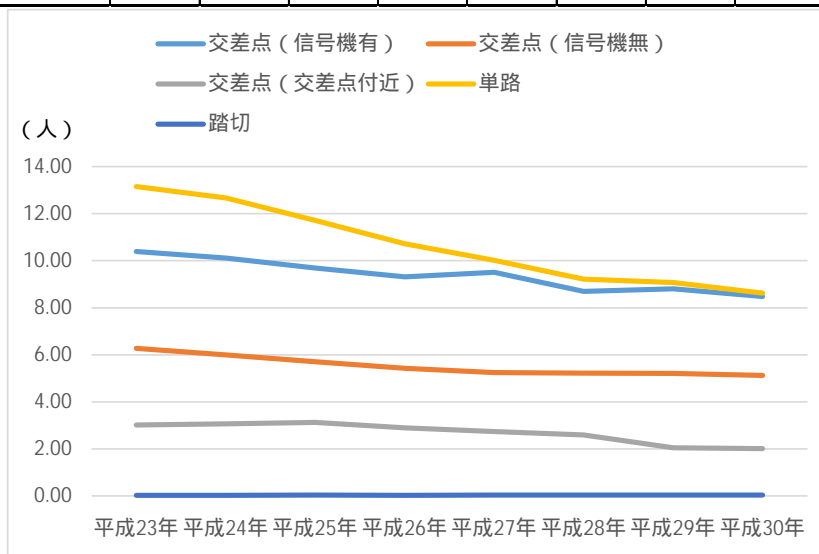
歩行中の幹線道路における人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（高齢者））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	0.57	0.63	0.53	0.51	0.56	0.45	0.45	0.41	-26.6%	-18.0%
交差点（信号機無）	0.80	0.71	0.66	0.68	0.58	0.58	0.59	0.50	-14.9%	-13.7%
交差点（交差点付近）	0.52	0.51	0.56	0.46	0.45	0.42	0.34	0.31	-32.0%	-27.4%
単路	1.43	1.27	1.27	1.16	1.07	1.06	0.97	0.85	-20.8%	-17.7%
踏切	0.02	0.02	0.03	0.02	0.01	0.03	0.05	0.04	344.2%	112.3%



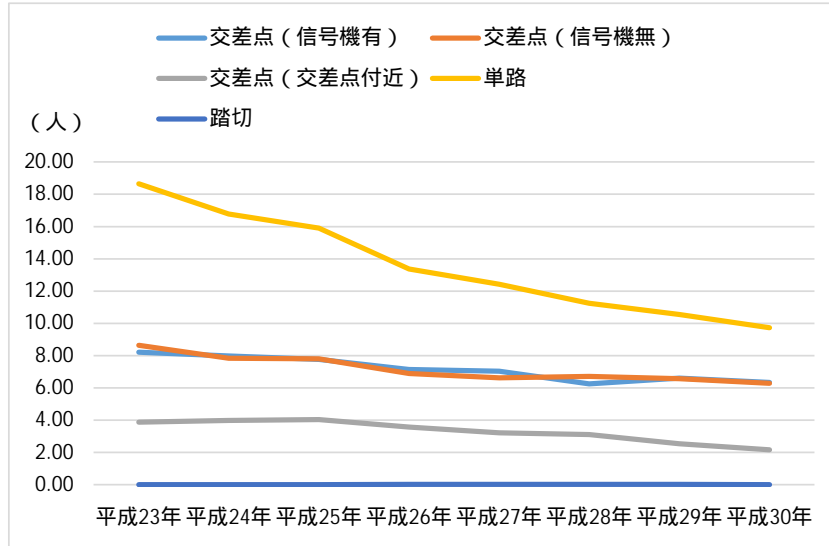
歩行中の幹線道路における人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（全年齢））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	10.39	10.11	9.69	9.32	9.51	8.70	8.81	8.48	-10.8%	-8.9%
交差点（信号機無）	6.27	6.00	5.71	5.42	5.25	5.22	5.21	5.13	-2.4%	-5.0%
交差点（交差点付近）	3.02	3.06	3.12	2.90	2.74	2.59	2.05	2.01	-26.6%	-24.1%
単路	13.15	12.67	11.71	10.72	10.01	9.22	9.07	8.62	-13.9%	-17.0%
踏切	0.03	0.03	0.04	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	11.9%	8.9%



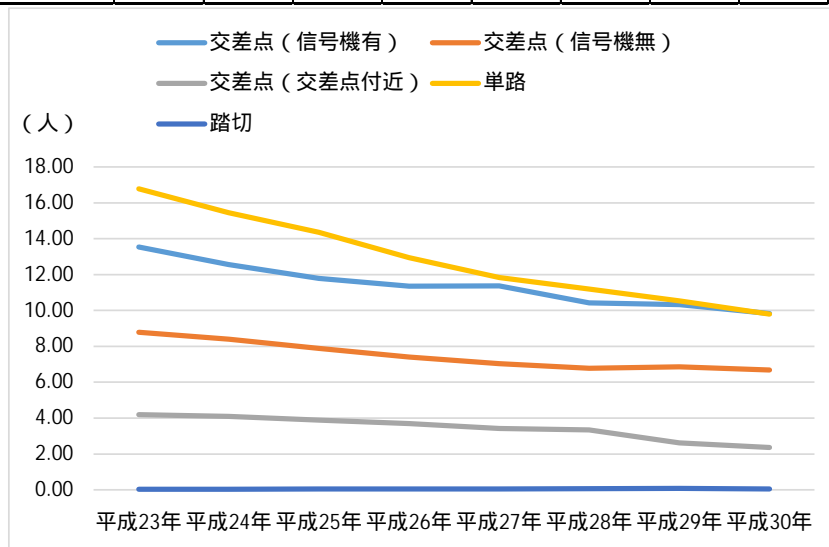
歩行中の幹線道路における人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（子供））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	8.22	7.99	7.77	7.15	7.03	6.26	6.60	6.35	-9.7%	-12.5%
交差点（信号機無）	8.64	7.84	7.80	6.89	6.63	6.72	6.57	6.29	-5.1%	-8.2%
交差点（交差点付近）	3.88	3.99	4.04	3.58	3.22	3.11	2.54	2.16	-33.0%	-27.9%
単路	18.66	16.78	15.90	13.37	12.43	11.25	10.54	9.72	-21.8%	-24.4%
踏切	0.01	0.01	0.01	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01	-74.1%	-17.6%



歩行中の幹線道路における人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（高齢者））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
交差点（信号機有）	13.54	12.56	11.79	11.35	11.37	10.42	10.32	9.82	-13.6%	-11.4%
交差点（信号機無）	8.79	8.40	7.89	7.40	7.03	6.77	6.85	6.69	-4.9%	-9.0%
交差点（交差点付近）	4.19	4.10	3.89	3.69	3.43	3.33	2.61	2.36	-31.2%	-24.6%
単路	16.78	15.45	14.35	12.94	11.84	11.19	10.53	9.79	-17.3%	-19.5%
踏切	0.03	0.04	0.05	0.05	0.04	0.06	0.07	0.05	14.2%	26.8%



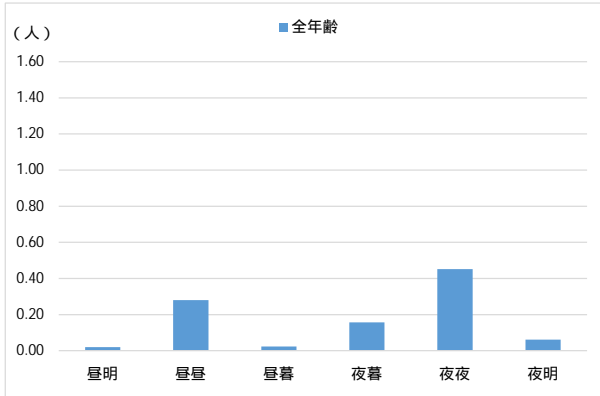
昼夜別

- Ⅰ 歩行中の昼夜別人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（全年齢））は、全時間帯について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死者数は減少している。年齢層別にみると、高齢者は全ての時間帯で減少傾向にある。
- Ⅰ 歩行中の昼夜別人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（全年齢））は、全時間帯について平成 25～27 年の 3 年間平均に対する平成 28～30 年の 3 年間平均の死傷者数は減少している。年齢層別にみると、子供と高齢者は全ての時間帯で減少傾向にある。
- Ⅰ 歩行者の昼夜別の交通安全に関する施策として、夜間の重大事故の主原因となっている歩行者の横断違反等による事故実態・危険性を広く周知し、これらの違反の防止を図るとともに、歩行者の反射材用品等の着用の推進等を図ったことによる成果が現れてきていると考えられる。

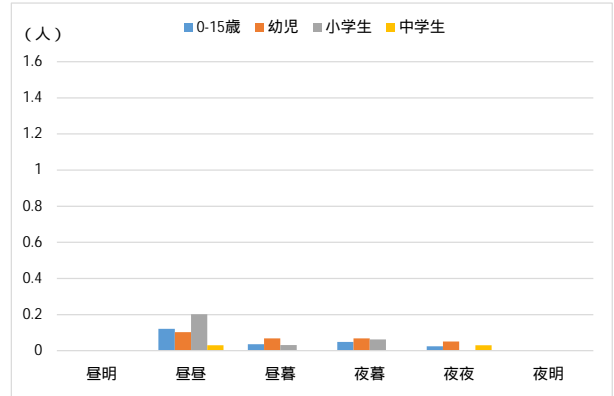
歩行中の昼夜別人口 10 万人当たり死者数（平成 30 年）

	全年齢												
	全年齢	子供（0-15歳）			高齢者（65歳以上）			その他の年齢（16-64歳）					
			幼児	小学生	中学生		65-74歳	75歳以上	80歳以上		高校生	18-24歳	25-64歳
昼明	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.03	0.08	0.09	0.01	0.00	0.01	0.01
昼昼	0.28	0.12	0.10	0.20	0.03	0.81	0.39	1.22	1.40	0.06	0.00	0.06	0.07
昼暮	0.02	0.04	0.07	0.03	0.00	0.06	0.03	0.08	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00
夜暮	0.16	0.05	0.07	0.06	0.00	0.49	0.20	0.78	0.98	0.02	0.00	0.00	0.02
夜夜	0.45	0.02	0.05	0.00	0.03	0.95	0.71	1.18	1.21	0.31	0.00	0.24	0.33
夜明	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.10	0.23	0.27	0.03	0.00	0.01	0.03

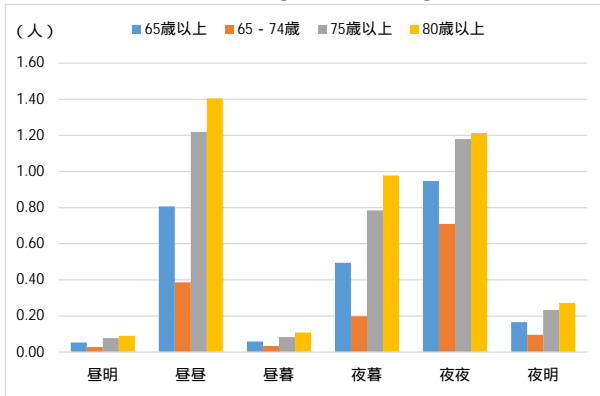
全年齢



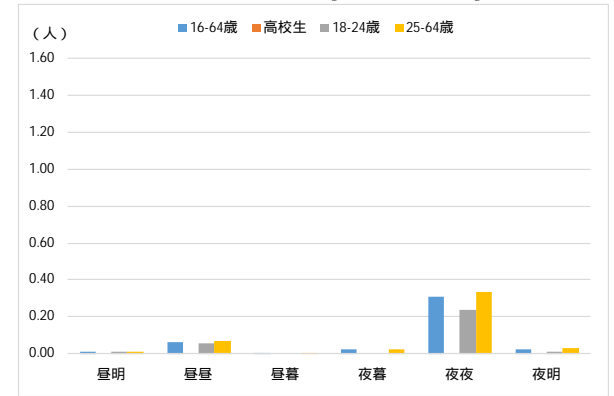
子供（0～15歳）



高齢者（65歳以上）



その他の年齢（16～64歳）



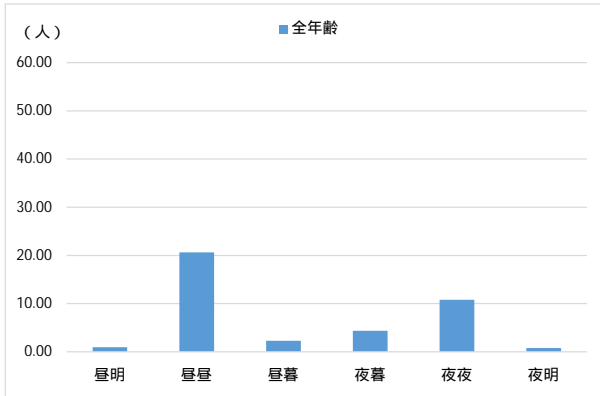
歩行中の昼夜別死者数（平成 30 年）

	全年齢												
	全年齢	子供（0-15歳）			高齢者（65歳以上）			その他の年齢（16-64歳）					
			幼児	小学生	中学生		65-74歳	75歳以上	80歳以上		高校生	18-24歳	25-64歳
昼明	25	0	0	0	0	19	5	14	10	6	0	1	5
昼昼	354	20	6	13	1	287	68	219	155	47	0	5	42
昼暮	30	6	4	2	0	21	6	15	12	3	0	0	3
夜暮	199	8	4	4	0	176	35	141	108	15	0	0	15
夜夜	572	4	3	0	1	337	125	212	134	231	0	21	210
夜明	78	0	0	0	0	59	17	42	30	19	0	1	18

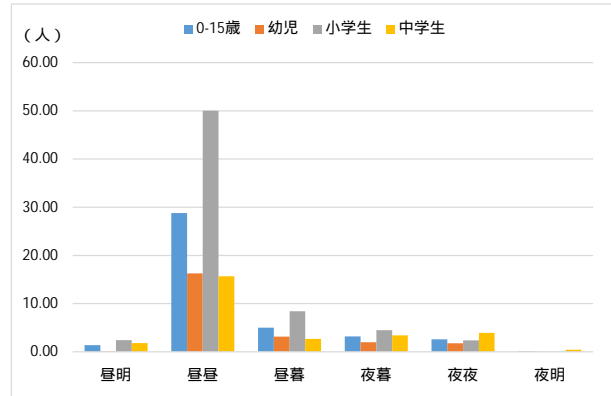
歩行中の昼夜別人口 10 万人当たり死傷者数（平成 30 年）

	全年齢													
	全年齢	子供（0-15歳）				高齢者（65歳以上）				その他の年齢（16-64歳）				
			幼児	小学生	中学生	65-74歳	75歳以上	80歳以上	高校生	18-24歳	25-64歳			
昼明	0.96	1.38	0.09	2.41	1.79	1.07	1.07	1.07	0.98	0.81	1.31	18-24歳	0.76	0.80
昼昼	20.63	28.77	16.27	49.70	15.46	27.46	21.84	32.96	32.65	15.55	10.59	13.23	16.04	
昼暮	2.27	4.98	3.16	8.35	2.64	2.33	1.98	2.66	2.65	1.65	1.70	1.53	1.67	
夜暮	4.36	3.19	1.97	4.45	3.37	5.89	4.93	6.84	7.31	3.89	3.73	3.83	3.89	
夜夜	10.80	2.57	1.76	2.36	3.85	9.01	9.37	8.65	7.52	13.50	9.63	16.77	13.14	
夜明	0.79	0.11	0.02	0.03	0.42	1.21	1.01	1.40	1.24	0.74	0.33	0.56	0.77	

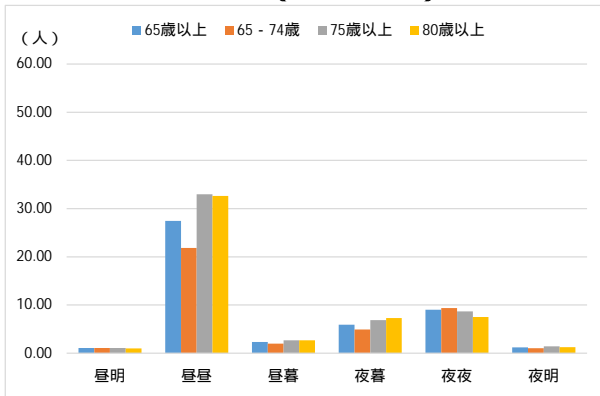
全年齢



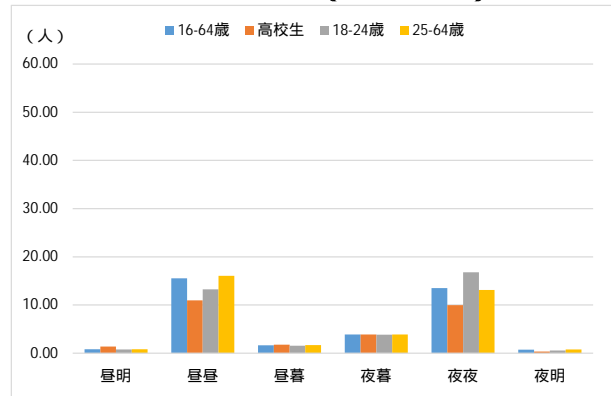
子供（0～15歳）



高齢者（65歳以上）



その他の年齢（16～64歳）

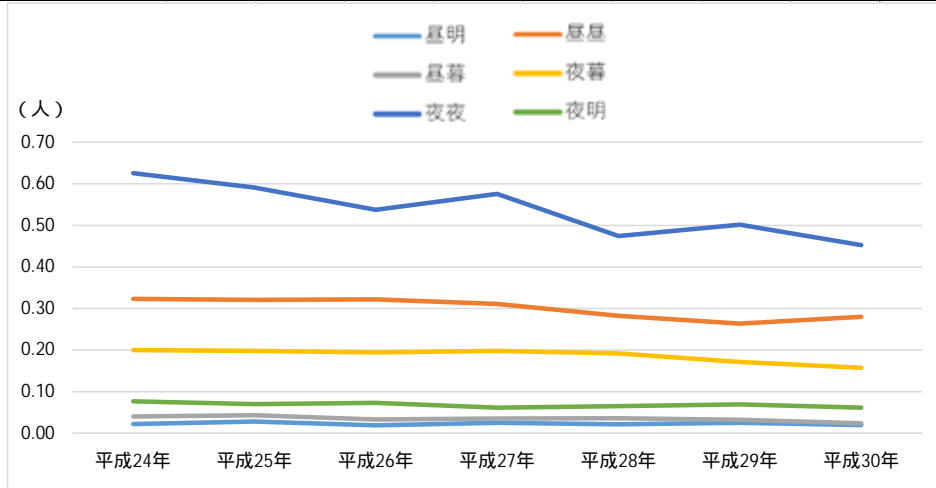


歩行中の昼夜別死傷者数（平成 30 年）

	全年齢												
	全年齢	子供（0-15歳）				高齢者（65歳以上）				その他の年齢（16-64歳）			
			幼児	小学生	中学生	65-74歳	75歳以上	80歳以上	高校生	18-24歳	25-64歳		
昼明	1,210	228	5	156	59	382	189	193	108	600	44	67	505
昼昼	26,084	4,759	952	3,216	510	9,770	3,844	5,926	3,606	11,555	355	1,161	10,139
昼暮	2,876	824	185	540	87	828	349	479	293	1,224	57	134	1,054
夜暮	5,518	528	115	288	111	2,097	867	1,230	807	2,893	125	336	2,457
夜夜	13,660	425	103	153	127	3,204	1,649	1,555	830	10,031	323	1,472	8,304
夜明	995	19	1	2	14	429	178	251	137	547	11	49	486

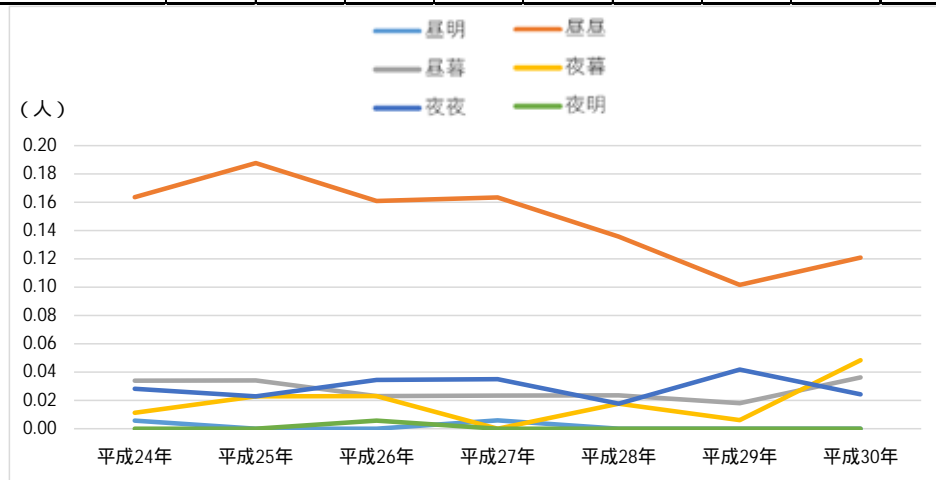
歩行中の昼夜別人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（全年齢））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
昼明	0.42	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	-21.5%	-8.4%
昼昼		0.32	0.32	0.32	0.31	0.28	0.26	0.28	-9.9%	-13.3%
昼暮		0.04	0.04	0.03	0.04	0.04	0.03	0.02	-33.0%	-17.3%
夜暮	0.92	0.20	0.20	0.19	0.20	0.19	0.17	0.16	-20.6%	-11.8%
夜夜		0.63	0.59	0.54	0.58	0.47	0.50	0.45	-21.5%	-16.2%
夜明		0.08	0.07	0.07	0.06	0.07	0.07	0.06	0.5%	-3.9%



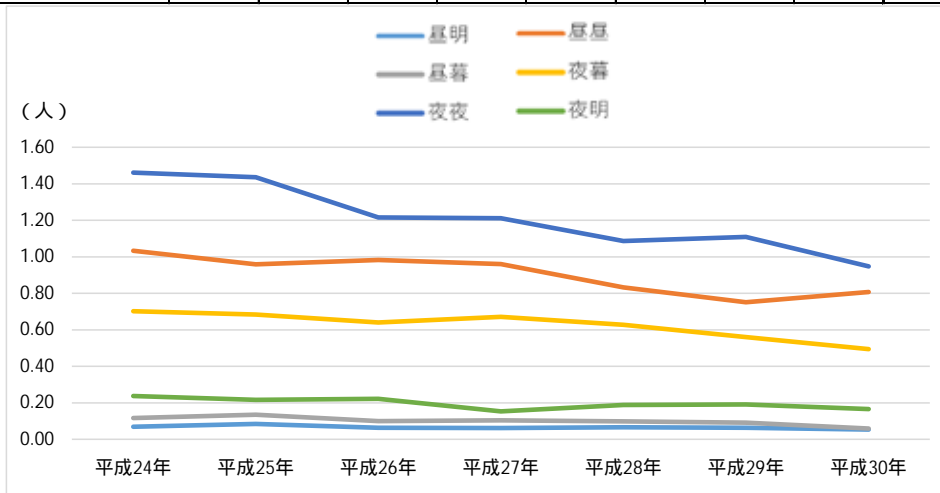
歩行中の昼夜別人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（子供））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
昼明	0.22	0.01	0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	-100.0%	-100.0%
昼昼		0.16	0.19	0.16	0.16	0.14	0.10	0.12	-26.0%	-30.0%
昼暮		0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.04	55.5%	-3.3%
夜暮	0.07	0.01	0.02	0.02	0.00	0.02	0.01	0.05	-	57.6%
夜夜		0.03	0.02	0.03	0.03	0.02	0.04	0.02	-30.9%	-9.2%
夜明		0.00	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-100.0%



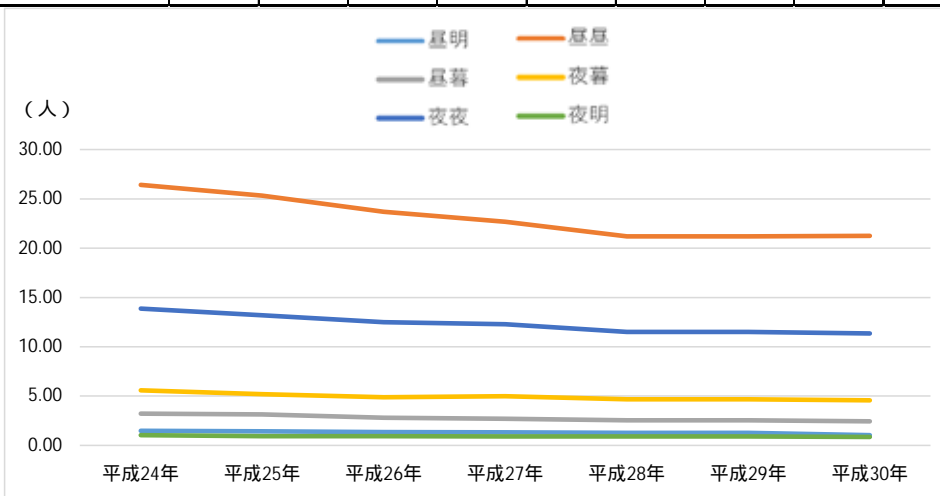
歩行中の昼夜別人口 10 万人当たり死者数（平成 23～30 年の推移（高齢者））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
昼明	1.34	0.07	0.08	0.06	0.06	0.07	0.06	0.05	-13.9%	-13.2%
昼昼		1.03	0.96	0.98	0.96	0.83	0.75	0.81	-15.9%	-17.6%
昼暮		0.12	0.13	0.10	0.10	0.10	0.09	0.06	-42.9%	-26.6%
夜暮	2.48	0.70	0.68	0.64	0.67	0.63	0.56	0.49	-26.2%	-15.6%
夜夜		1.46	1.44	1.22	1.21	1.09	1.11	0.95	-21.8%	-18.6%
夜明		0.24	0.22	0.22	0.15	0.19	0.19	0.17	8.0%	-7.9%



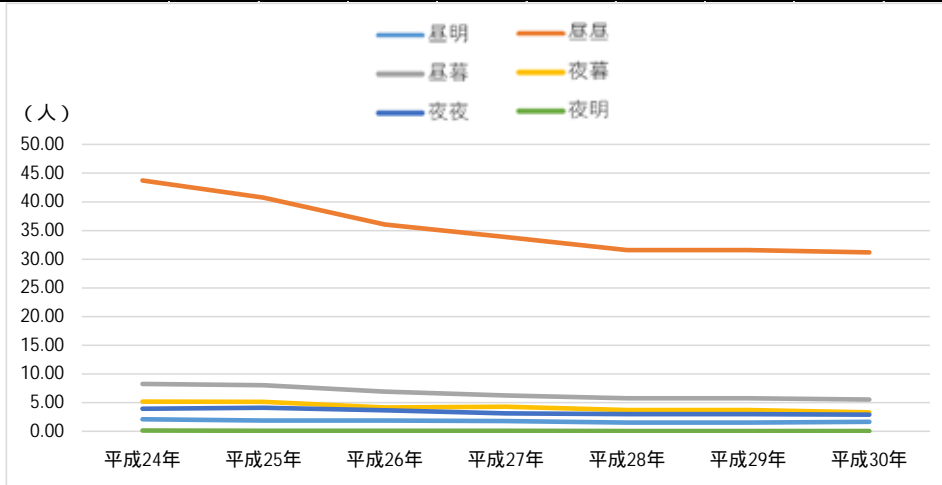
歩行中の昼夜別人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（全年齢））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
昼明	32.70	1.48	1.41	1.35	1.31	1.25	1.02	0.96	-26.9%	-20.6%
昼昼		26.43	25.33	23.69	22.67	21.20	21.26	20.63	-9.0%	-12.0%
昼暮		3.21	3.12	2.80	2.69	2.54	2.43	2.27	-15.4%	-15.8%
夜暮	20.02	5.58	5.18	4.87	4.97	4.67	4.57	4.36	-12.2%	-9.4%
夜夜		13.86	13.20	12.50	12.27	11.50	11.35	10.80	-12.0%	-11.4%
夜明		1.02	0.92	0.92	0.91	0.89	0.84	0.79	-13.3%	-8.8%



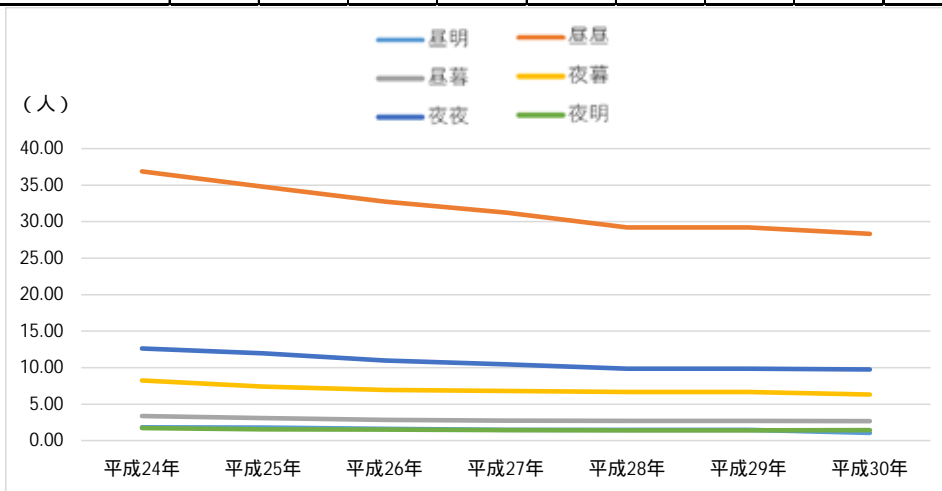
歩行中の昼夜別人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（子供））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
昼明	58.37	2.11	1.89	1.89	1.81	1.53	1.65	1.38	-23.8%	-18.4%
昼昼		43.71	40.75	36.07	33.88	31.60	31.21	28.77	-15.1%	-17.3%
昼暮		8.28	8.04	6.95	6.26	5.76	5.53	4.98	-20.5%	-23.4%
夜暮	9.47	5.17	5.14	4.15	4.30	3.71	3.31	3.19	-25.8%	-24.9%
夜夜		3.92	4.11	3.69	3.13	3.03	2.90	2.57	-18.0%	-22.3%
夜明		0.14	0.11	0.11	0.10	0.08	0.08	0.11	15.9%	-14.6%



歩行中の昼夜別人口 10 万人当たり死傷者数（平成 23～30 年の推移（高齢者））

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減率	
									平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
昼明	45.23	1.83	1.78	1.63	1.50	1.49	1.07	1.07	-28.3%	-25.9%
昼昼		36.88	34.78	32.74	31.23	29.20	28.34	27.46	-12.1%	-13.9%
昼暮		3.36	3.10	2.84	2.74	2.70	2.67	2.33	-15.0%	-11.2%
夜暮	22.39	8.25	7.39	6.94	6.82	6.67	6.30	5.89	-13.6%	-10.8%
夜夜		12.64	11.96	10.99	10.46	9.84	9.76	9.01	-13.9%	-14.4%
夜明		1.71	1.55	1.50	1.46	1.42	1.43	1.21	-17.3%	-10.0%

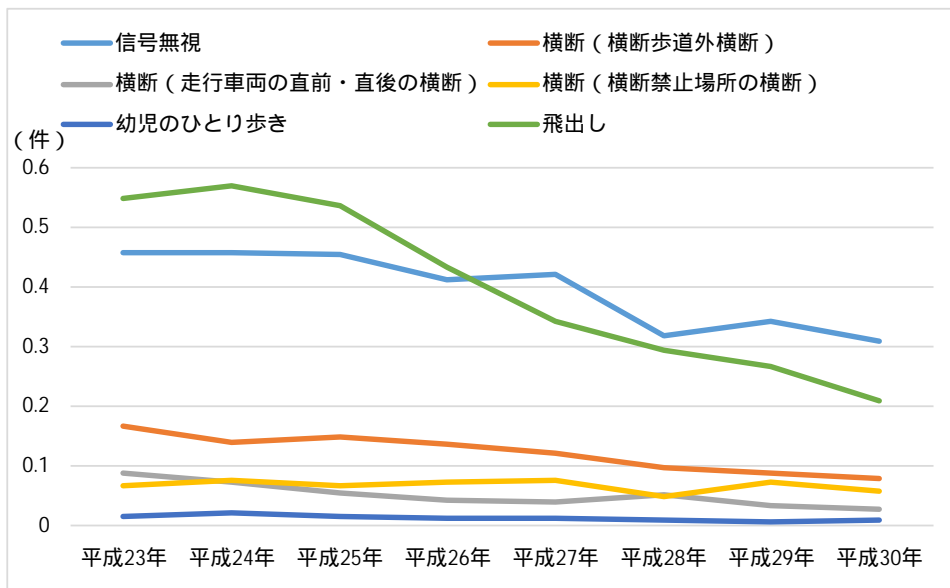


法令違反別

- Ⅰ 歩行中の第1当事者・法令違反別人口10万人当たり死傷事故件数(平成23~30年の推移(全年齢))は、全ての法令違反について平成25~27年の3年間平均に対する平成28~30年の3年間平均の件数は減少している。年齢層別にみると、子供は横断(横断禁止場所の横断)が23.5%増加している。
- Ⅰ 歩行中の第2当事者・法令違反別人口10万人当たり死傷事故件数(平成23~30年の推移(全年齢))は、全ての法令違反について平成25~27年の3年間平均に対する平成28~30年の3年間平均の件数は減少している。年齢層別(子供、高齢者)にみても、いずれも減少している。
- Ⅰ 歩行中の法令違反に関連した交通安全に関する施策として、春と秋の全国交通安全運動等の機会をはじめとして、交通ルールの遵守と交通マナーの実践を国民が身近で重要な問題として実感できる施策を推進したこと等による成果が現れてきていると考えられる。

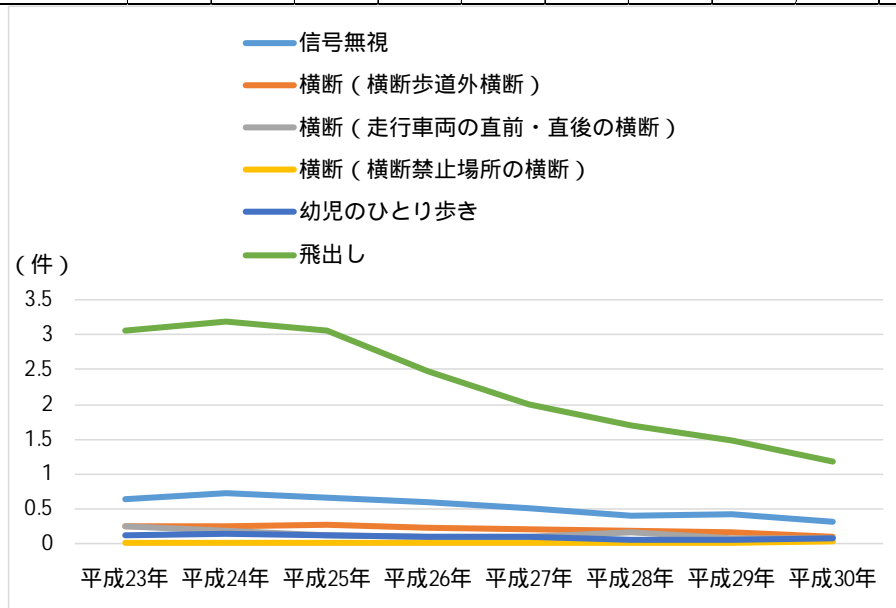
歩行中の第1当事者・法令違反別人口10万人当たり死傷事故件数
 (平成23～30年の推移(全年齢))

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 事故件数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
信号無視	0.46	0.46	0.46	0.41	0.42	0.32	0.34	0.31	391	-26.8%	-24.7%
横断(横断歩道外横断)	0.17	0.14	0.15	0.14	0.12	0.10	0.09	0.08	101	-34.9%	-34.9%
横断(走行車両の直前・直後の横断)	0.09	0.08	0.06	0.04	0.04	0.05	0.03	0.03	38	-26.5%	-16.4%
横断(横断禁止場所の横断)	0.07	0.08	0.07	0.07	0.08	0.05	0.07	0.06	74	-24.1%	-17.3%
幼児のひとり歩き	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	13	-23.1%	-42.2%
飛出し	0.55	0.57	0.54	0.43	0.34	0.29	0.27	0.21	266	-38.8%	-41.2%
上記以外の違反	0.26	0.27	0.29	0.21	0.19	0.18	0.18	0.15	184	-22.0%	-26.1%
法令違反有合計	1.61	1.62	1.57	1.33	1.21	1.01	0.99	0.84	1,067	-30.1%	-30.8%



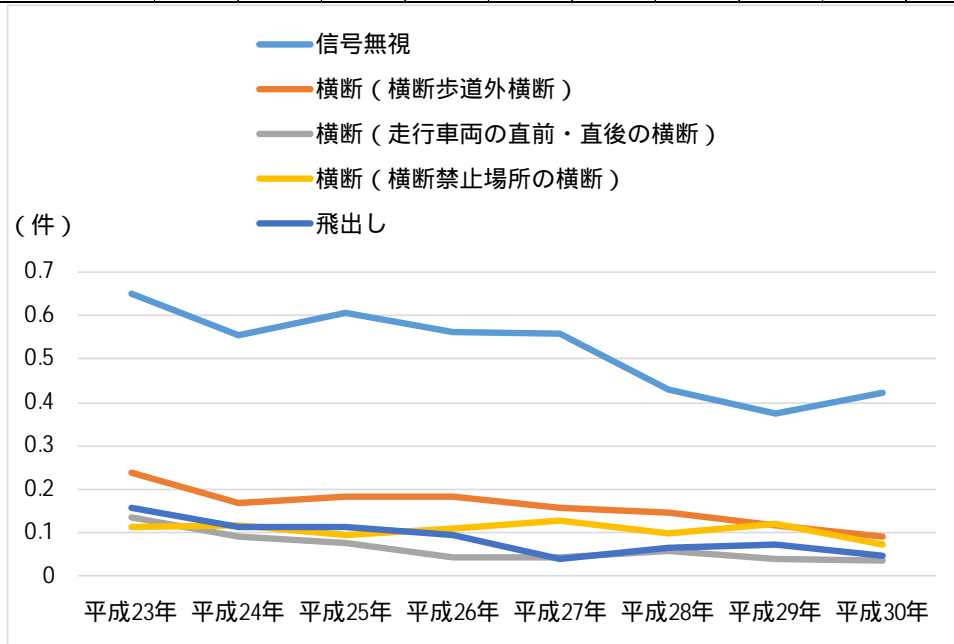
歩行中の第1当事者・法令違反別人口10万人当たり死傷事故件数
 (平成23～30年の推移(子供))

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 事故件数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
信号無視	0.65	0.74	0.68	0.60	0.51	0.41	0.43	0.31	52	-38.7%	-35.8%
横断(横断歩道外横断)	0.26	0.26	0.28	0.25	0.22	0.19	0.18	0.10	17	-52.4%	-37.0%
横断(走行車両の直前・直後の横断)	0.25	0.20	0.12	0.10	0.12	0.17	0.08	0.09	15	-22.3%	-0.1%
横断(横断禁止場所の横断)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.05	8	176.4%	23.5%
幼児のひとり歩き	0.13	0.15	0.13	0.11	0.10	0.07	0.05	0.08	13	-20.7%	-40.1%
飛出し	3.06	3.18	3.06	2.48	1.99	1.70	1.49	1.18	196	-40.6%	-41.8%
上記以外の違反	0.66	0.52	0.61	0.40	0.38	0.38	0.37	0.27	45	-28.2%	-25.9%
法令違反有合計	5.03	5.08	4.90	3.95	3.34	2.93	2.62	2.09	346	-37.3%	-37.3%



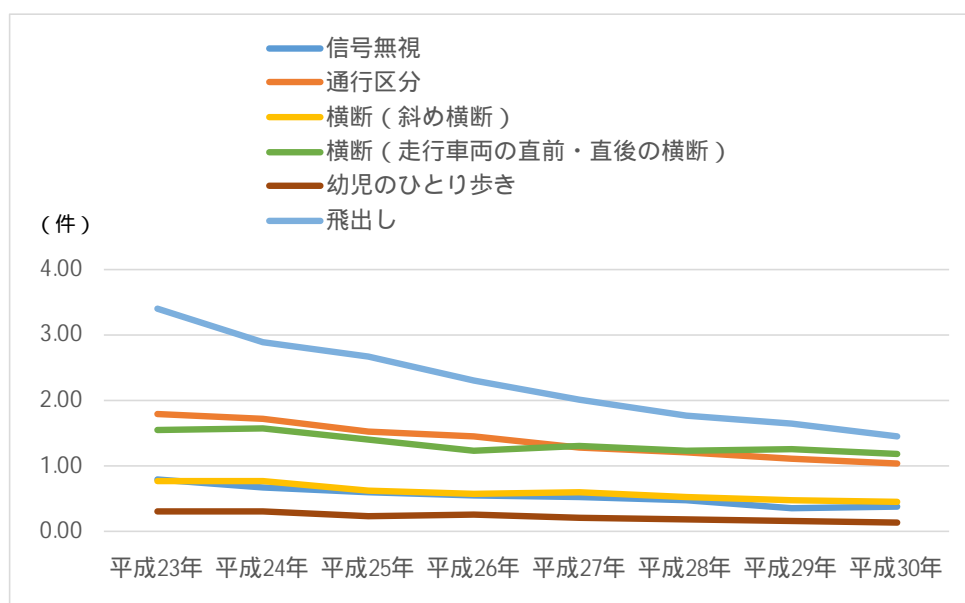
歩行中の第1当事者・法令違反別人口10万人当たり死傷事故件数
 (平成23～30年の推移(高齢者))

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 事故件数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
信号無視	0.65	0.56	0.61	0.56	0.56	0.43	0.38	0.42	150	-24.5%	-28.8%
横断(横断歩道外横断)	0.24	0.17	0.18	0.18	0.16	0.15	0.12	0.09	33	-40.7%	-32.2%
横断(走行車両の直前・直後の横断)	0.13	0.09	0.08	0.05	0.04	0.06	0.04	0.04	13	-17.5%	-18.7%
横断(横断禁止場所の横断)	0.11	0.12	0.10	0.11	0.13	0.10	0.12	0.07	26	-43.8%	-12.6%
飛出し	0.16	0.11	0.11	0.09	0.04	0.07	0.07	0.05	17	15.6%	-24.1%
上記以外の違反	0.27	0.26	0.30	0.25	0.20	0.23	0.17	0.21	74	3.6%	-18.6%
法令違反有合計	1.56	1.31	1.37	1.25	1.13	1.03	0.90	0.88	313	-22.2%	-25.0%



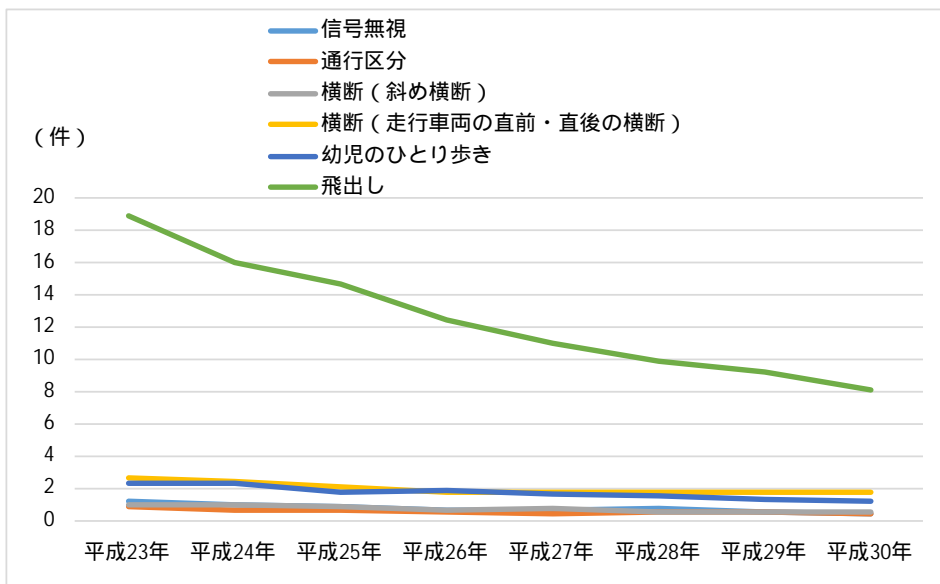
歩行中の第2当事者・法令違反別人口10万人当たり死傷事故件数
 (平成23～30年の推移(全年齢))

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 事故件数	増減率	
										平成27年 → 平成30年	平成25～27年の 3年間平均→ 平成28～30年の 3年間平均
信号無視	0.79	0.68	0.61	0.55	0.52	0.49	0.36	0.38	478	-27.4%	-27.2%
通行区分	1.78	1.72	1.52	1.47	1.29	1.21	1.10	1.04	1,312	-19.5%	-21.7%
横断(斜め横断)	0.78	0.77	0.63	0.58	0.61	0.54	0.49	0.46	578	-24.7%	-17.8%
横断(走行車両の直前・直後の横断)	1.56	1.57	1.40	1.24	1.31	1.25	1.27	1.18	1,496	-9.8%	-6.3%
幼児のひとり歩き	0.32	0.32	0.24	0.26	0.22	0.20	0.17	0.16	197	-29.5%	-27.4%
飛出し	3.41	2.88	2.66	2.31	2.02	1.77	1.64	1.46	1,850	-27.7%	-30.2%
上記以外の違反	7.41	6.76	6.07	5.59	5.24	4.75	4.35	3.90	4,934	-25.6%	-23.0%
法令違反有合計	16.05	14.72	13.14	11.99	11.22	10.21	9.39	8.58	10,845	-23.5%	-22.5%
法令違反無	33.20	33.37	32.66	31.00	30.77	29.29	29.61	28.95	36,611	-5.9%	-7.0%



歩行中の第2当事者・法令違反別人口10万人当たり死傷事故件数
 (平成23～30年の推移(子供))

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 事故件数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
信号無視	1.14	0.91	0.85	0.63	0.62	0.68	0.50	0.43	71	-30.6%	-23.0%
通行区分	0.82	0.66	0.63	0.50	0.39	0.46	0.52	0.36	59	-8.7%	-12.2%
横断(斜め横断)	0.96	0.92	0.81	0.59	0.73	0.53	0.56	0.45	74	-39.1%	-28.3%
横断(走行車両の直前・直後の横断)	2.61	2.42	2.02	1.69	1.75	1.75	1.76	1.69	280	-3.2%	-4.6%
幼児のひとり歩き	2.30	2.32	1.76	1.87	1.64	1.50	1.27	1.19	197	-27.3%	-24.9%
飛出し	18.84	16.03	14.69	12.39	10.99	9.87	9.22	8.10	1,340	-26.3%	-28.6%
上記以外の違反	8.94	7.73	7.18	5.83	5.62	4.59	4.35	3.77	624	-32.8%	-31.7%
法令違反有合計	35.62	30.99	27.95	23.49	21.74	19.39	18.17	15.99	2,645	-26.5%	-26.8%
法令違反無	23.90	23.86	23.68	22.17	21.40	20.33	21.13	20.34	3,364	-5.0%	-8.1%



歩行中の第2当事者・法令違反別人口10万人当たり死傷事故件数
 (平成23～30年の推移(高齢者))

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 事故件数	増減率	
										平成27年 平成30年	平成25～27年の 3年間平均 平成28～30年の 3年間平均
信号無視	0.90	0.78	0.71	0.66	0.64	0.55	0.44	0.42	148	-34.8%	-30.3%
通行区分	2.17	2.12	1.74	1.67	1.43	1.30	1.06	0.99	352	-30.9%	-30.8%
横断(斜め横断)	1.36	1.28	1.02	1.02	0.93	0.90	0.76	0.75	267	-19.3%	-18.5%
横断(走行車両の直前・直後の横断)	2.73	2.69	2.46	2.13	2.29	2.08	2.13	1.93	685	-15.8%	-10.9%
飛出し	0.81	0.71	0.70	0.65	0.57	0.48	0.47	0.42	150	-25.6%	-28.5%
上記以外の違反	10.87	9.69	8.73	8.22	7.42	6.87	6.17	5.50	1,956	-25.9%	-23.9%
法令違反有合計	18.85	17.27	15.36	14.35	13.28	12.19	11.02	10.00	3,558	-24.7%	-22.7%
法令違反無	45.67	44.53	42.34	39.63	38.44	36.88	36.45	34.97	12,444	-9.0%	-10.1%

